

『トップスポーツと地域住民に関する調査』

- 地域におけるトップスポーツクラブ・球団のファンの特徴 -
報告書

2022年2月

公益財団法人
ヤマハ発動機スポーツ振興財団
Yamaha Motor Foundation for Sports

ヤマハ発動機スポーツ振興財団は、わが国のスポーツと地域振興の未来像を描くため、これまで、プロスポーツや実業団スポーツなどを「トップスポーツ」という枠組みで捉え、プロ・アマ問わず、国内トップレベルの競技力を持つチーム（クラブ）と地域との関わりについて調査を実施してきた。

その背景には、Jリーグが取り組む「シャレン！」（社会連携活動）が示すように、人口減少や少子高齢化、経済格差の拡大など、地域が抱える課題に対して、スポーツ組織・リーグが共に考え・動くという動向が多くみられるようになってきたことがあげられる。

スポーツは境界を越える世界共通の文化である。したがって、地域に拠点を置くトップスポーツチーム（クラブ）は、地域社会のメンバーであると同時に日本全国、世界全体のスポーツ愛好者、スポーツ組織と深い繋がりをもった存在である。ある地域に課題があり、それに対してスポーツチーム（クラブ）が共に解決策を探るとき、同様な課題を抱えた他地域のチーム（クラブ）の取り組みが参考となり、知見を蓄積すれば、当該地域とチーム（クラブ）の経験が他の地域に貢献することにもなるのである。そのようにスポーツ組織・リーグを捉えるならば、エンターテインメントとしてわれわれに喜びをもたらしてくれる地域のチーム（クラブ）は、スポーツの興行やスポーツ教育の提供者以上の存在として地域振興に関わるものとなる。

今回は日本各地の6都市を選定し、NPB球団ファンとJクラブサポーターの①チーム（クラブ）への関心・関与、②「性別」、「年齢」、「ファン歴」、「運動経験」、「部活動経験」などの特徴、③チーム（クラブ）の地域貢献に対する評価、④ソーシャルキャピタル、⑤地域愛着について調査を実施した。本調査は「非ファン」も含めた各都市の住民を対象としているため、ファン/非ファンの比較によってその都市ごとのファン・サポーターの特徴を浮かび上がらせる結果が得られている。また、いずれの地域のファンもソーシャルキャピタル（人々の周囲の者への信頼の程度や社会参加の度合いを測る指標）が高く、地域愛着（地域に対する愛着感情の指標）も高いという結果が示された。地域のスポーツチーム（クラブ）は、自発的な地域活動に参加し、今後地域に貢献したいという希望をもつ「アツい」人々に取り囲まれているともいえよう。

本調査の結果が、日本各地の自治体のスポーツを通じた地域振興施策の策定やスポーツ組織の地域連携活動の施策立案などに貢献するものとなれば幸いである。

はじめに（これまでの調査）

◆ 2018年度調査では、以下の結果について報告した（一部抜粋）

「トップスポーツ組織の地域振興活動に関する調査 – トップスポーツによる地域活性化とスポーツ振興を目指して –

◇ トップスポーツ組織の、地域活動の捉え方や課題について

- トップスポーツ組織は『自組織が取り組むスポーツ種目の活用』を最も地域活動として意識している。
- トップスポーツ組織での“地域への支援”として『選手や指導者(監督・コーチ)による、小中学生など子どもを対象としたスポーツ教室』が積極的に実施されている。
- トップスポーツ組織における“地域からの支援”は、試合開催時のボランティアを中心とした『人的・物的』なものと、地方行政が設定する活動助成金などの『経済的』なものが中心である。
- トップスポーツ組織における“地域活動に関する課題認識”の度合いは、プロクラブほど高い傾向である。
- トップスポーツ組織が考える地域課題とは『地域との連携強化を通じたクラブや競技の認知度向上』や『競技普及』などが主である。

◇ トップスポーツ組織の地域における具体的活動状況について

- 各リーグに所属するチーム・クラブとも「後援会」や「ファンクラブ」など、継続的な事業支援組織がある。
- 地元企業から物品やサービスなどの支援を受ける仕組みを有するトップスポーツ組織は多い。
- プロクラブほど、「ボランティア組織の活用」に積極的である。

詳しくは以下URLを参照 <https://www.ymfs.jp/project/culture/survey/012-topsports/>

◆ 2020年度調査では、以下の結果について報告した（一部抜粋）

「トップスポーツ組織の地域振興活動に関する調査」 – 自治体(200市区町)からみたトップスポーツチームの社会連携活動 –

◇ 自治体とトップスポーツ組織との連携について

- スポーツ振興計画について:自治体とトップスポーツ組織間において、約半分の自治体があると回答。
- 参考としている自治体やチームがあるのは共に約10%であった。
- スポーツツーリズムについて:約1/3の自治体を実施している。

◇ 自治体から見た、チームの地域活動に関する意識について

- 最も認知が高かった主な地域活動は、「チームが取り組む種目の貴自治体での活用」であった。
- 満足度、重視度、期待度の高かった具体的な活動は、「地元の小学校や中学校への訪問活動」、「地元の祭り・イベントへの出展参加」

◇ 自治体の意識とトップスポーツ組織の特徴・活動との関連性について

- 「地元の小学校や中学校への訪問活動」、「県庁、市役所、区役所への訪問」、「いじめ防止等社会啓発活動、キャンペーンへの協力、投票・納税の呼びかけ」、「地元の祭り・イベントへの出展・参加」などの項目が『高重視×高満足』『高期待×高満足』となった。

詳しくは以下URLを参照 <https://www.ymfs.jp/project/culture/survey/015-topsports/>

結果の概要（主要な発見点）

- ① NPB球団のホームスタジアム所在都市(市)では、**NPB球団へ高い関心・関与を示すファンが多い**。地方都市に目をむけると、Jクラブに対する関心・関与は高い。
(第1章参照) 
- ② JクラブとNPB球団の両方のフランチャイズが所在する都市(市)では、**両クラブ・球団のファンは多くの割合で重複している**。
(第2章参照) 
- ③ Jクラブ・NPB球団のファン・サポーター歴（対象者の平均値）は、**クラブの設立もしくはフランチャイズ移転後の年数に概ね相関**している。
(第2章参照) 
- ④ Jクラブ、NPB球団いずれのファンも、**男性の比率が高い、当該都市が出生地である者の比率が高い、運動習慣がある者の比率が高い、中高での運動部経験率が高い**といった特徴がある。
(第2章参照) 
- ⑤ Jクラブ、NPB球団いずれのファンも、各クラブ・球団の**社会的貢献や役割を高く評価**している。
(第3章参照) 
- ⑥ Jクラブ、NPB球団のファンは非ファンに比べて**ソーシャルキャピタル**が高い。
(第4章参照) 
- ⑦ Jクラブ、NPB球団のファンは非ファンに比べて**地域愛着**が高い。
(第5章参照) 

● はじめに	2
● 結果の概要（主要な発見点）	4
● 本報告書の概要	6
● 調査方法	7
<hr/>	
● 調査	
第1章：地域におけるトップスポーツクラブ・球団への関心・関与	9
第2章：地域におけるトップスポーツクラブ・球団のファンの特徴	13
第3章：地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価	24
第4章：トップスポーツクラブ・球団ファンのソーシャルキャピタル	36
第5章：トップスポーツクラブ・球団ファンの地域愛着	48
<hr/>	
● 調査メンバーより	56
● 参考資料	57
● 報告書作成メンバー	60
● 調査票	62
<hr/>	

◆ 調査概要

「地域におけるスポーツ振興に繋げることを目的に、その基礎的な属性、運動/スポーツの実施状況などとともにトップスポーツチームの存在や活動に対する地域住民の意識について、インターネット調査を実施した」

- 当財団では、2018年度よりスポーツ振興に大きな影響を及ぼすトップスポーツチーム（組織）に着目して、チームの地域振興活動や、自治体（行政）から見た地域連携活動等を調査してきた。今回は、地域住民の視点より、地元が存在するトップスポーツチームに対する意識調査を実施した。
- 調査対象は、サッカー（Jクラブ）と野球（NPB球団）を調査対象とし、調査地域については都市規模や地域性、NPB球団とJクラブの競合の有無、フランチャイズの期間、地域のソーシャルキャピタルの高低などを考慮して選択した。

◆ 主な質問内容（調査票は、巻末「参考資料」に記載）

1) 基本属性

- ・性別、年齢、家族構成、職業、住居、学歴、収入、運動/スポーツ実施状況や経験等

2) トップスポーツクラブとの関わり（関与度）

- ・チームとの関わりや、チームに対する意識について
- ・観戦状況について（観戦方法、頻度）

3) 社会との関わり

- ・つきあい、信頼、社会参加

4) 地域愛着

- ・選好、感情、持続願望

◆ 調査対象都市の選定

以下の条件を考慮して調査地域を選定した。

- 都市規模と地域性（大都市／中都市、大都市圏／地方圏）
- クラブ・球団の当該都市での活動期間（伝統クラブ／新興クラブ）
- 地域のソーシャルキャピタル（ソーシャルキャピタル指数の高い都市／低い都市）
- 競合フランチャイズの有無（NPB球団とJクラブの両方のフランチャイズのある都市／Jクラブのみフランチャイズのある都市）

1. NPB球団とJクラブの両方のフランチャイズがある都市（市）のなかで、ソーシャルキャピタル指数が最上位（17位）の県にある地方大都市 HI市と最下位（40位）の県にある地方大都市 SA市。
2. NPB球団のフランチャイズ県下にあるJクラブのホームタウンで、大都市のKW市と中都市のKS市。
3. NPB球団のフランチャイズはないが、地方中都市でオリジナル10（Jリーグ発足時に加盟した10のクラブ）の地方中都市 SI市と、2012年加入でJクラブとしての歴史の浅い地方中都市 MA市。
 - a. Jクラブの平均観戦者数が1万人以上、人口的に調査サンプル数が確保できること、予算などを考慮し、以下の自治体を選定。

都市名	地方大都市 SA市	首都圏中都市 KS市	首都圏大都市 KW市	地方中都市 MA市	地方中都市 SI市	地方大都市 HI市
都市規模	地方大都市 (195万人)	首都圏中都市 (45万人)	首都圏大都市 (144万人)	地方中都市 (24万人)	地方中都市 (70万人)	地方大都市 (119万人)
県単位のソーシャル キャピタル順位 ※1	40位	30位	33位	2位	7位	17位
ホームタウンクラブの Jクラブ参入年	1998年	1995年	1999年	2012年	1993年	1993年
NPB球団フランチャイズ 設立もしくは移転年※2	2004年	1991年	1978年	-	-	1950年

※1 滋賀大学・内閣府（2016）より、Jクラブ（2019年のJ1、J2の合計40クラブ）の所在都道府県のソーシャル・キャピタル指数の順位を作成。

※2 現在の都市にフランチャイズを映してから年数

調査手法

- インターネットによる調査

実施時期

- 2020年3月24日～3月27日

サンプル数

- 各都市400サンプル、6都市合計で2,400サンプル
 ※各都市ごとに性年代均等割り付けを目標とし、回収できなかったセグメントは近いセグメントで補充した。

対象年齢

- 18歳以上
 ※性別、年齢で書く都市の母集団と等しくなるように割付

回収結果

	男性					女性					計
	15-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	15-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	
地方大都市SA市	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	400
首都圏中都市KS市	16	37	67	40	40	34	46	40	41	39	400
首都圏大都市KW市	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	400
地方中都市MA市	9	32	69	50	40	36	60	41	43	20	400
地方中都市SI市	26	45	49	40	40	40	40	40	40	40	400
地方大都市HI市	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	400
計	171	234	305	250	240	230	266	241	244	219	2400

第1章 地域における トップスポーツクラブ・球団への関心・関与

ここでは、AIDMAやAISASといったマーケティングの消費行動モデルに基づき、JクラブやNPB球団について、「関心がある」「好きだ」「観戦したい」「検索したことがある」「家族や友人知人と話す」「ファン・サポーターである」「家族・友人知人にファン・サポーターがいる」「ホームスタジアムで観戦したことがある」「テレビで観戦したことがある」といった、クラブ・球団に対するファンの関心・関与の程度（関与度）に関する調査結果を報告している。

1-1 地域住民のトップスポーツクラブ・球団への関心・関与（Jクラブ）

- Jクラブについて、NPB球団のフランチャイズのない県の地方中都市 MA市、地方中都市 SI市では、地元住民のJクラブへの関与度は、首都圏大都市 KW市や、地方大都市 SA市、HI市、あるいは首都圏中都市KS市よりも高い。
- 首都圏大都市 KW市や地方大都市 SA市、HI市については、大都市であること、NPB球団のフランチャイズ県であり、そのほかにも近隣に競合となるプロクラブ（他競技も含む）が複数存在することが要因として考えられる。首都圏中都市 KS市についても同様と思われる。

	地方大都市 SA市	首都圏中都市 KS市	首都圏大都市 KW市	地方中都市 MA市	地方中都市 SI市	地方大都市 HI市
n	400	400	400	400	400	400
地元のJクラブを知っている	90.50%	92.80%	85.30%	92.50%	92.80%	91.30%
地元のJクラブに関心がある	40.50%	41.80%	36.00%	49.30%	45.80%	39.50%
地元のJクラブが好きだ	43.80%	42.30%	37.30%	52.50%	42.80%	41.30%
地元のJクラブの試合を観戦したい	36.00%	34.30%	32.00%	37.00%	34.80%	28.00%
地元のJクラブについて検索したことがある	29.30%	33.00%	25.50%	46.50%	35.80%	25.30%
地元のJクラブについて家族や友人・知人と話す	28.80%	30.00%	23.00%	51.00%	38.30%	27.00%
地元のJクラブのファン・サポーターである	18.80%	17.50%	13.00%	23.50%	24.00%	17.80%
Jクラブの別のクラブのファン・サポーターである	8.50%	9.80%	8.80%	10.80%	10.80%	5.80%
家族・友人・知人に地元のJクラブのファン・サポーターがいる	38.00%	36.30%	26.00%	68.50%	52.00%	34.80%
地元のJクラブの試合をホームスタジアムで観戦したことがある	28.50%	34.00%	23.80%	34.30%	47.00%	33.50%
地元のJクラブの試合をホームスタジアム以外で観戦したことがある	7.50%	15.30%	13.30%	12.80%	18.00%	9.50%
地元のJクラブの試合をテレビで観戦したことがある	47.50%	42.50%	34.50%	56.30%	59.30%	45.00%

セルは調整済み残差の絶対値が1.96以上、赤字は調整済み残差がマイナスのセル

1-2 地域住民のトップスポーツクラブ・球団への関心・関与（NPB球団）

- NPB球団では、フランチャイズである県のホームスタジアム所在都市（地方大都市 SA市、地方大都市 HI市）ほど関与度が高い。
NPB球団のフランチャイズは県単位だが、その人気はホームスタジアムのある大規模都市に集中しているようである。特に地方大都市 HI市では、市民の45.8%が地元NPB球団のファンであると回答しており、絶大な人気を誇る。

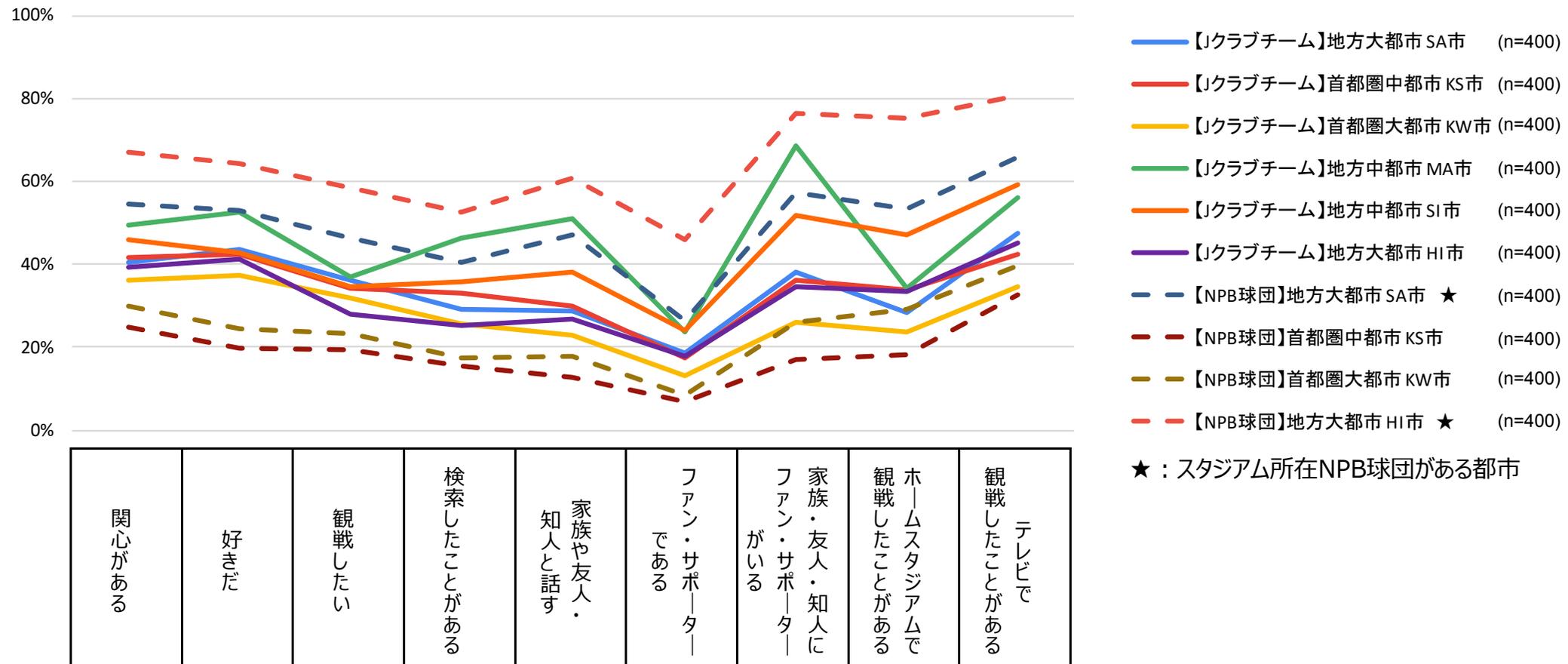
	地方大都市 SA市	首都圏中都市 KS市	首都圏大都市 KW市	地方大都市 HI市
n	400	400	400	400
地元のNPB球団を知っている	91.00%	85.00%	81.00%	93.80%
地元のNPB球団に関心がある	54.50%	25.00%	30.00%	67.00%
地元のNPB球団が好きだ	52.80%	19.80%	24.30%	64.50%
地元のNPB球団の試合を観戦したい	46.30%	19.50%	23.30%	58.30%
地元のNPB球団について検索したことがある	40.50%	15.50%	17.50%	52.50%
地元のNPB球団について家族や友人・知人と話す	47.00%	12.80%	17.80%	60.80%
地元のNPB球団のファン・サポーターである	26.50%	7.00%	8.30%	45.80%
地元のNPB球団の別のクラブのファン・サポーターである	12.30%	12.80%	14.30%	15.00%
家族・友人・知人に地元のNPB球団のファン・サポーターがいる	57.30%	17.00%	26.00%	76.30%
地元のNPB球団の試合をホームスタジアムで観戦したことがある	53.30%	18.30%	29.30%	75.30%
地元のNPB球団の試合をホームスタジアム以外で観戦したことがある	15.50%	10.30%	19.30%	32.30%
地元のNPB球団の試合をテレビで観戦したことがある	66.00%	32.50%	39.80%	80.80%

セルは調整済み残差の絶対値が1.96以上、赤字は調整済み残差がマイナスのセル

1-3 地域住民のトップスポーツクラブ・球団への関心・関与

- JクラブとNPB球団の各関与度を相互に比較。
- 住民の各関与度は、スタジアム所在大都市のNPB球団 \geq 地方中都市Jクラブ > 首都圏大都市 & 中都市Jクラブ > 首都圏大都市 & 中都市 非スタジアム所在都市のNPB球団 の順となっている。(※)
- 地方都市に目をむけると、Jクラブ（設立28年）に対する関心・関与は、高くなっていることが読み取れる。
例えば、NPB球団のフランチャイズのない県の地方中都市MA市のJクラブへの住民の関与度は、地方大都市SA市のNPB球団に匹敵する。

※Jクラブのホームの試合数（約20試合）は、NPB球団（約70試合）の1/3であることに注意が必要



★：スタジアム所在NPB球団がある都市

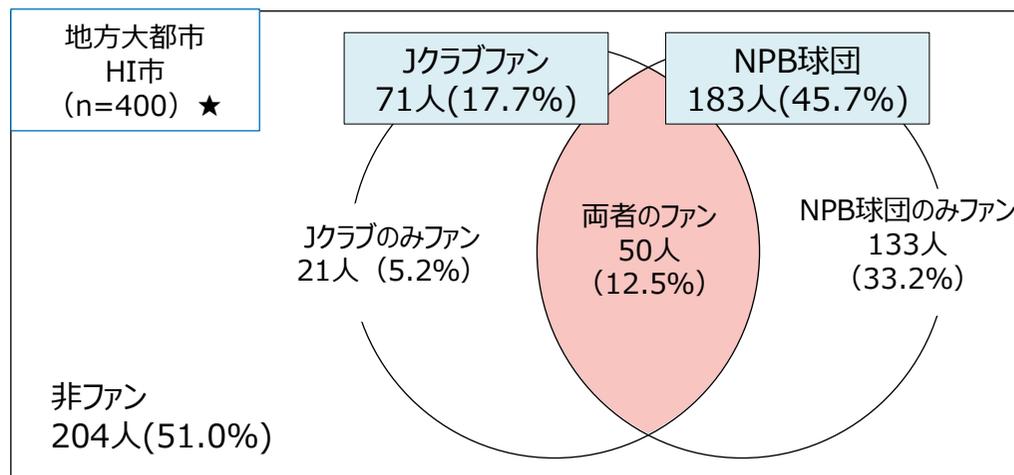
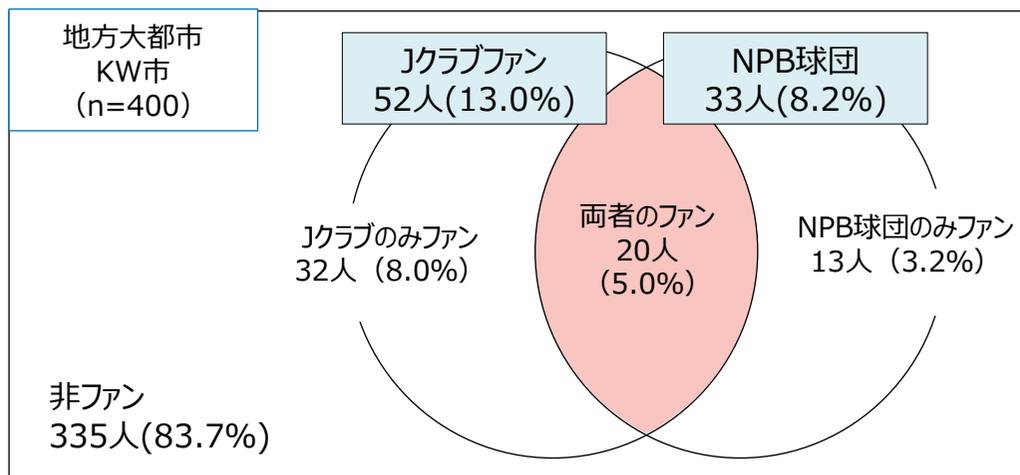
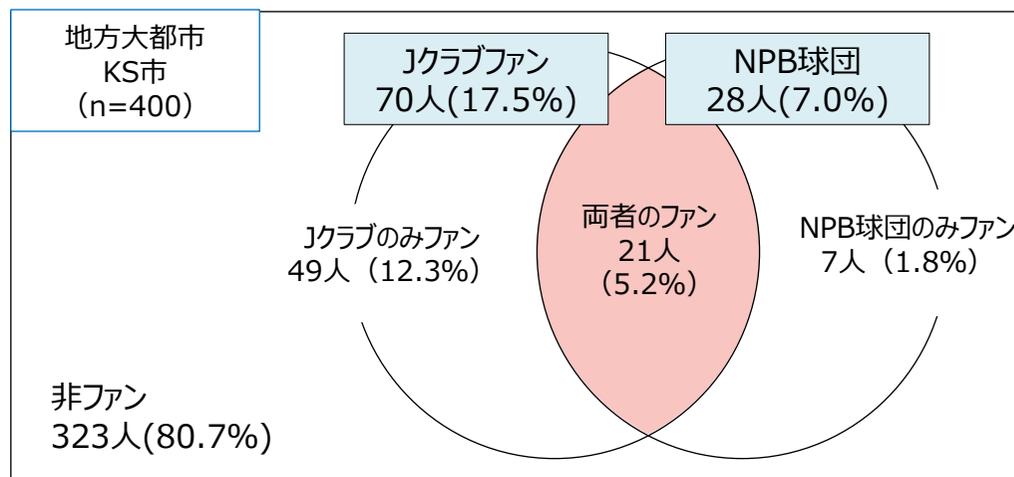
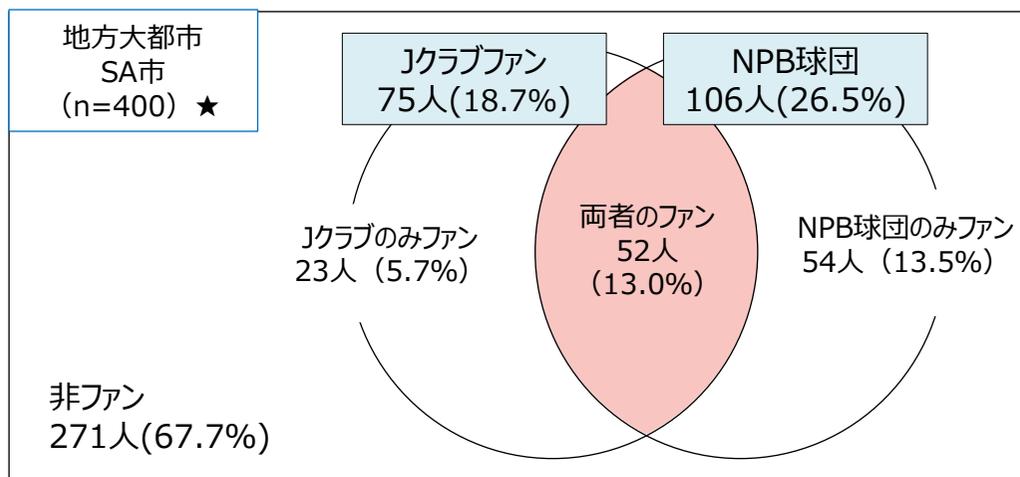
第2章 地域におけるトップスポーツクラブ・球団の ファンの特徴

ここでは、Jクラブファン・NPB球団ファンの特徴について、「性別」、「年齢」、「ファン・サポーター歴」、「出生地」、「運動習慣」、「部活動経験」といった項目の調査結果を報告している。

2-1 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴 JクラブファンとNPB球団ファンの関係

- JクラブとNPBの2つのクラブ・球団が所在する都市では、JクラブとNPB球団のファンは多くの割合で重複している。
- NPB球団のスタジアム所在都市ではJクラブファンにNPB球団との“掛け持ちファン”が多く、NPBのフランチャイズ県だがスタジアム非所在都市ではNPB球団ファンの方にJクラブとの“掛け持ちファン”が多い。
- すなわち、NPB球団のフランチャイズは県単位だが、ロイヤリティの高いファン（NPB球団のみのファン）はスタジアム所在都市に集中しており、それ以外の都市ではJクラブの方がロイヤリティの高いファンの割合が高いようである。

★：スタジアム所在NPB球団がある都市

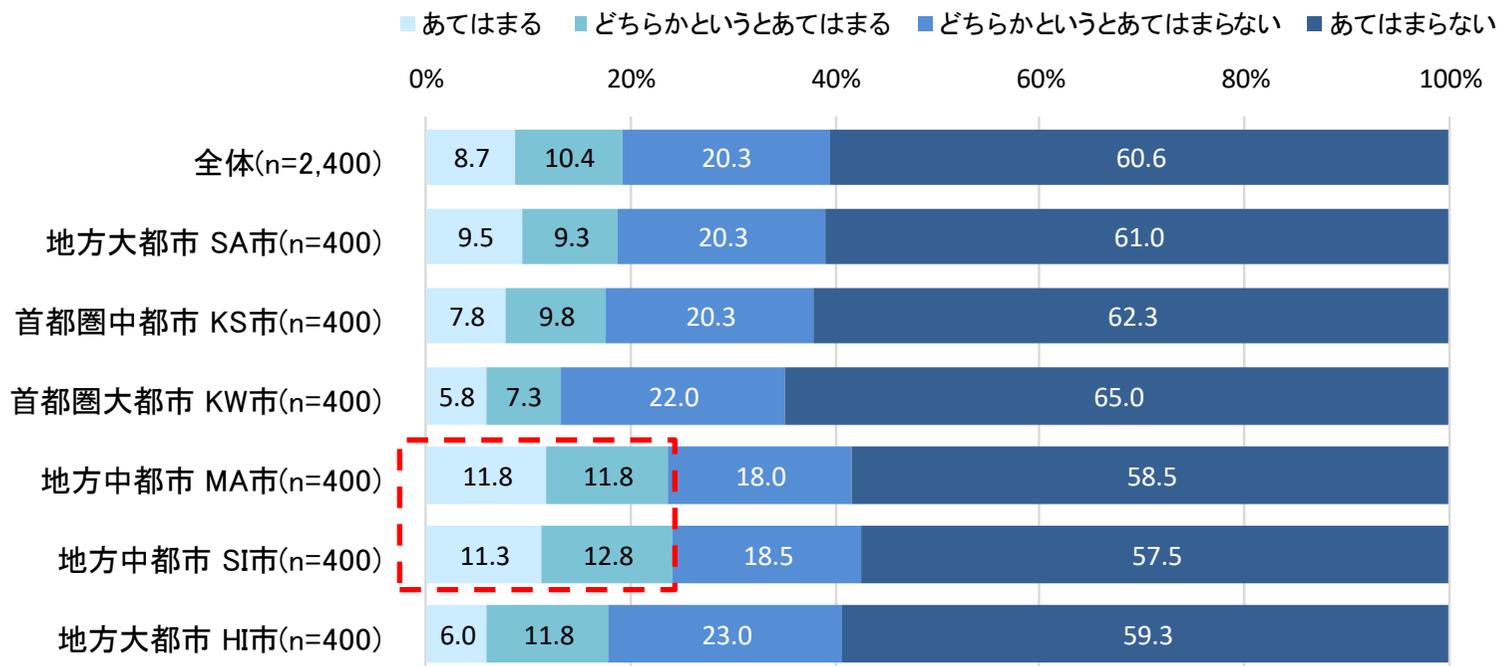


2-2 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（ファン歴・サポーター歴／Jクラブ）

- Jクラブのファン・サポーター歴は、クラブが設立してからの年数に概ね相関している。
- Jクラブファンは、NPB球団のフランチャイズが無い都市（地方中都市 MA市・SI市）の方が、ファン・サポーターである比率が高い傾向にある。

Q20.「Jリーグ」について 7.【上記チーム】のファン・サポーターである

Q21.Q20で「ファン・サポーターである」とお答えいただいた方はファン・サポーター歴をお答えください。



あてはまる + どちらかというにあてはまる	ファン・サポーター歴 (年)	設立・参入・移転年 (年)
(n=458)	13.29	-
(n=75)	12.84	1998
(n=70)	13.81	1995
(n=52)	11.27	1999
(n=94)	6.55	2012
(n=96)	18.94	1993
(n=71)	16.03	1993

※調査画面では、【上記チーム】に現在在住している市で活動する各チーム名が表示される。

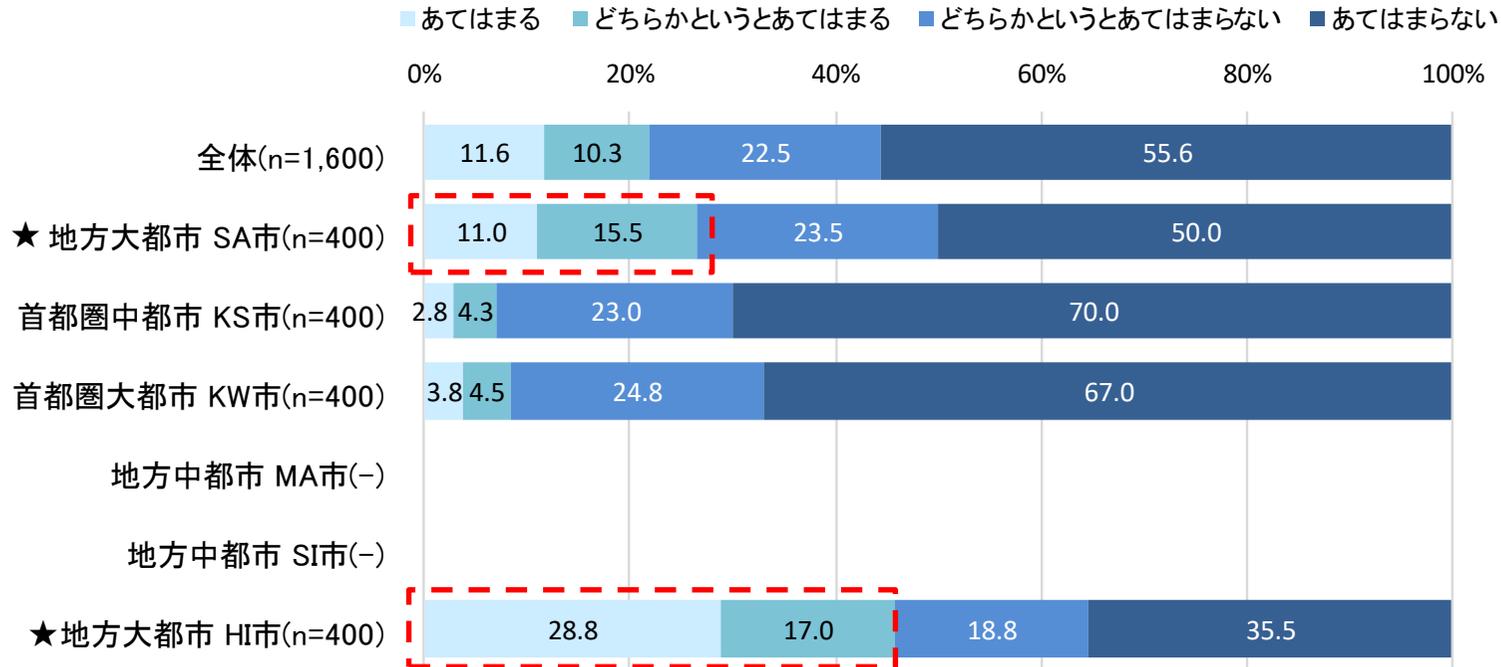
※設立・参入年（年）：現在の都市にフランチャイズを移してから年数

2-3 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（ファン歴・サポーター歴／NPB球団）

- NPB球団のファン歴は、球団の設立年もしくはフランチャイズを移転してからの年数に概ね相関している。
- NPB球団ファンは、スタジアム所在都市（地方大都市 SA市・HI市）の方が、スタジアム非所在都市に比べて高い傾向にある。

Q20.「NPB球団」について 7.【上記チーム】のファン・サポーターである

Q21.Q20で「ファン・サポーターである」とお答えいただいた方はファン・サポーター歴をお答えください。



あてはまる + どちらかというにあてはまる (n)	ファン・サポーター歴 (年)	設立・参入・移転年 (年)
(n=350)	19.98	-
(n=106)	10.46	2004
(n=28)	12.46	1991
(n=33)	16.03	1978
-	-	-
-	-	-
(n=183)	27.35	1950

※調査画面では、【上記チーム】に現在在住している市で活動する各チーム名が表示される。

※設立・参入年（年）：現在の都市にフランチャイズを移してからの年数

※★：スタジアム所在NPB球団がある都市

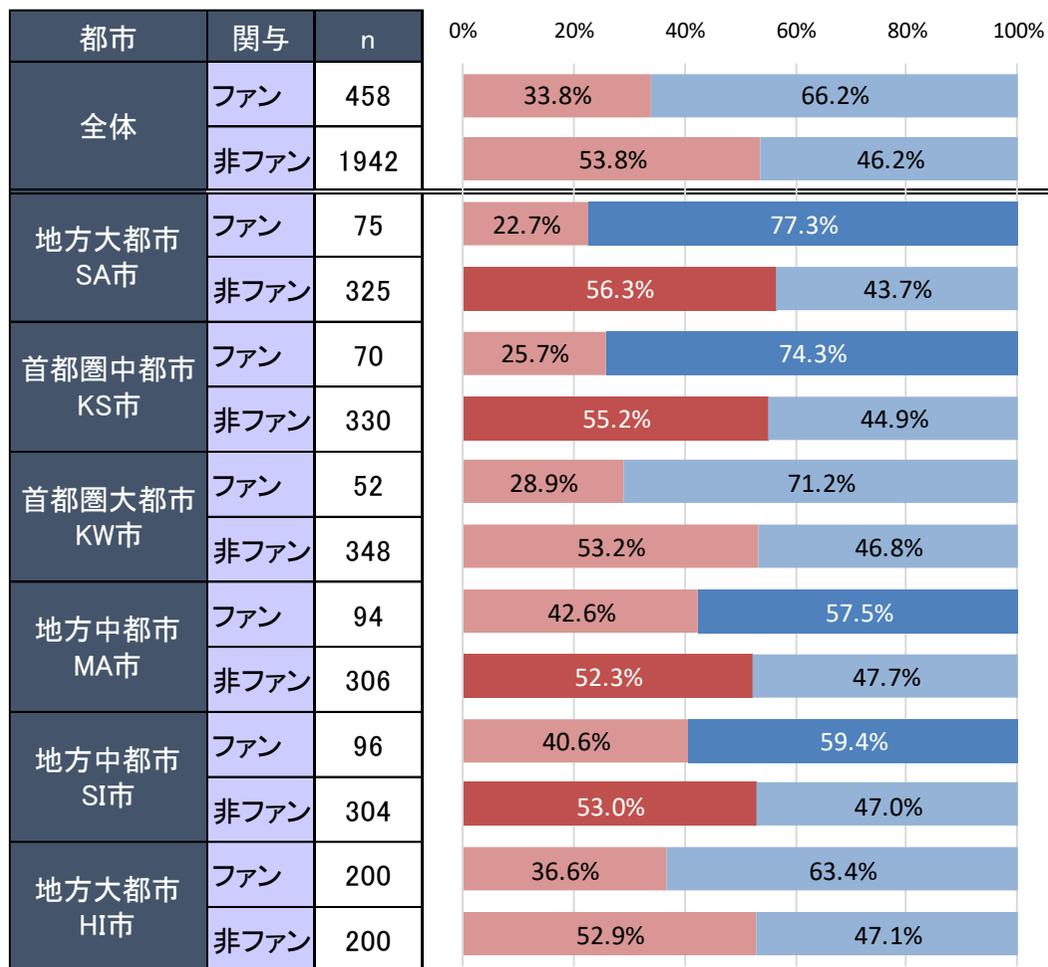
2-4 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（性別）

- Jクラブ・NPB球団いずれもファンは男性の割合が高い。

SC1.あなたの性別をお答えください。

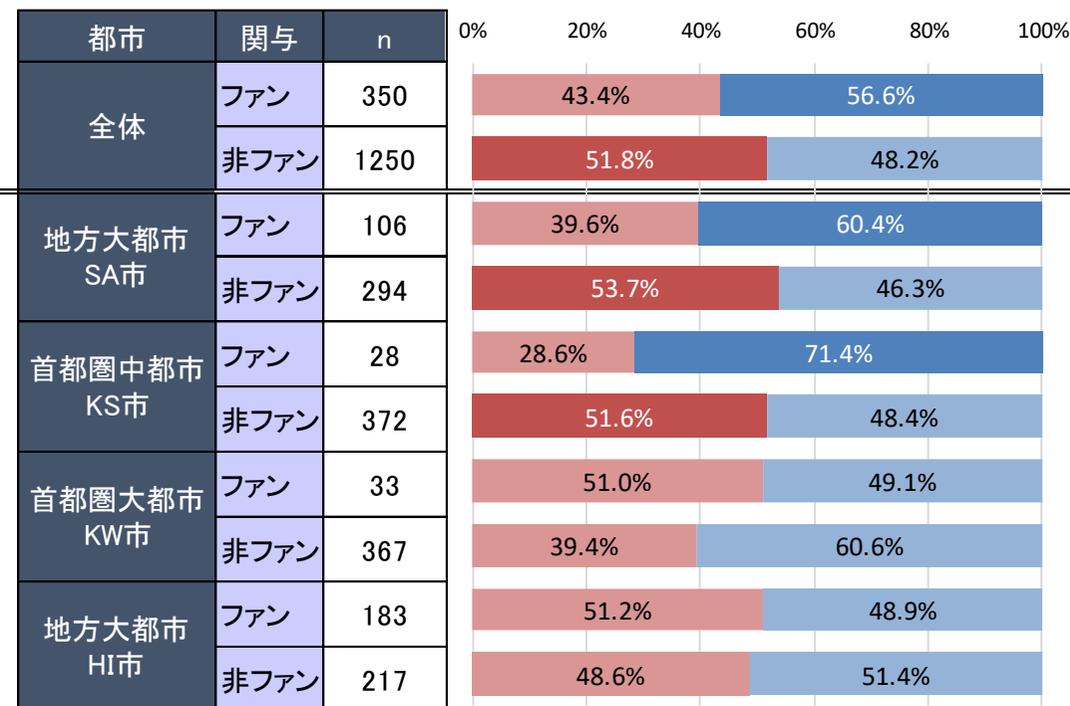
■Jクラブ

■女性 ■男性



■NPB球団

■女性 ■男性



※濃い色は統計的に有意な差があることを示している。

※有意：統計上、ある事象が起こる確率が偶然とは考えにくく、意味のあること。

2-5 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（年齢）

- Jクラブ・NPB球団それぞれのファン、あるいは非ファンとの間に平均年齢の差はみられない。

SC2.あなたの年齢をお答えください。

■Jクラブ



■NPB球団

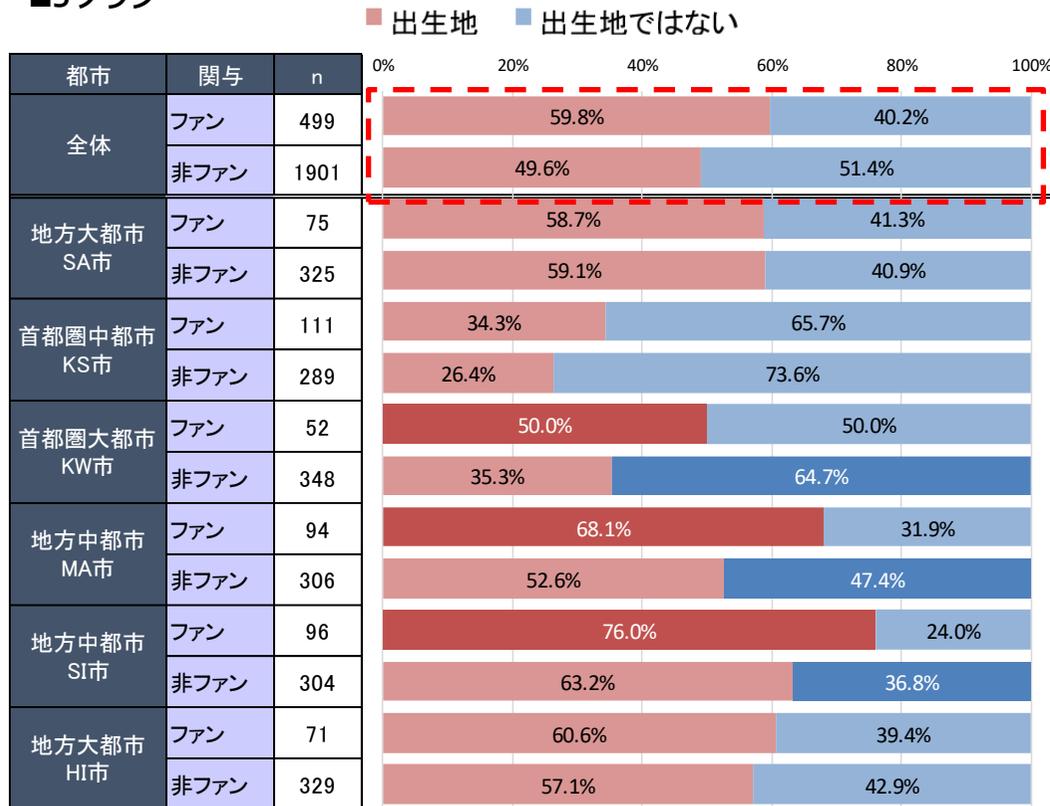


2-6 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（出生地）

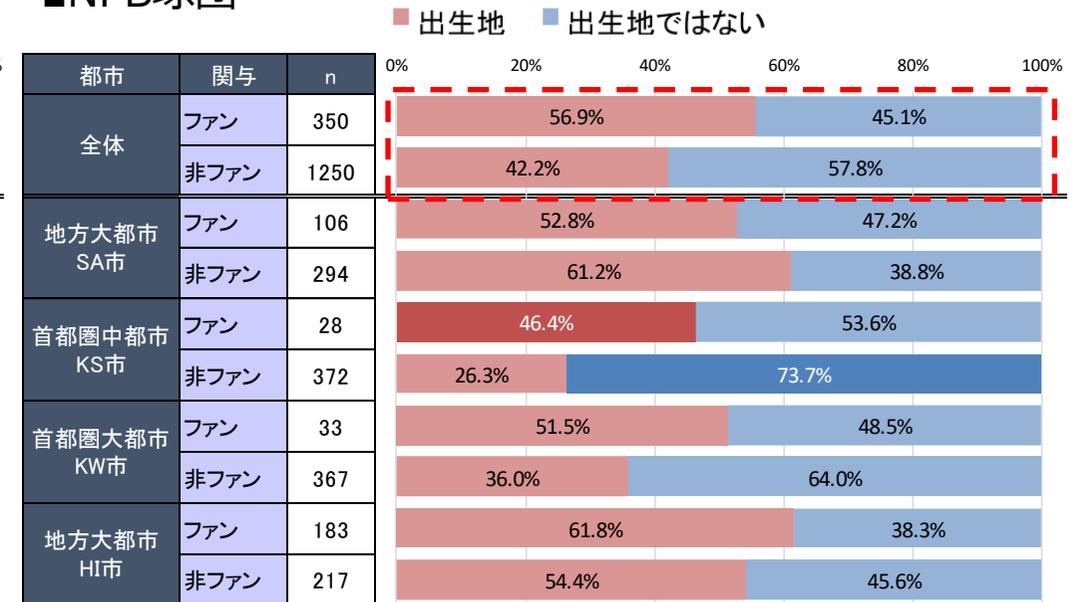
- Jクラブ・NPB球団いずれのファン・サポーターも、地元が出生地である割合が高い。

Q1.お生まれは（★都市名）ですか。

■Jクラブ



■NPB球団



※ ★都市名

SC3：お生まれの都道府県、SC4：お生まれの市町村で、下記の市町村を回答した方のみ表示（画面上は、市町村名のみ表示）

<市町村名>

地方大都市 SA市、首都圏中都市KS市、首都圏大都市 KW市、地方中都市 MA市、地方中都市 SI市、地方大都市 HI市

※濃い色は統計的に有意な差があることを示している。

※有意：統計上、ある事象が起こる確率が偶然とは考えにくく、意味のあること。

2-7 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（運動習慣）

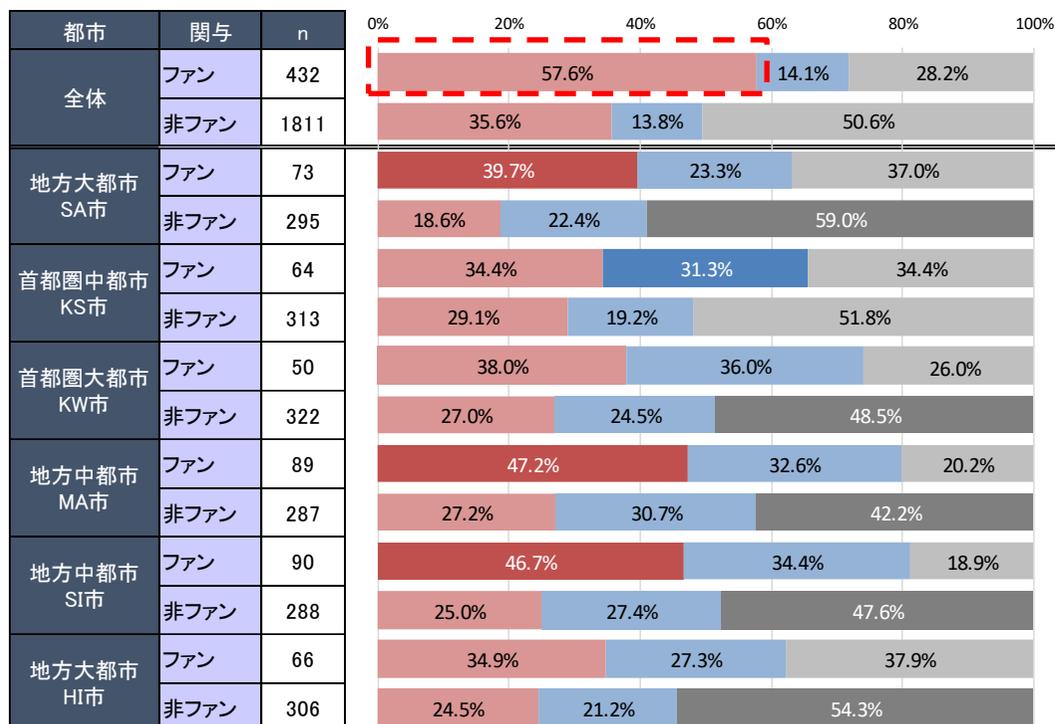
- ・ Jクラブ・NPB球団ファンは、いずれも「週に1回以上（年に50日以上）」運動している割合が最も多い。
- ・ Jクラブ・NPB球団ファンは、非ファンと比較して、いずれも運動習慣のある割合が有意に高い。

Q12.それらの活動の頻度をそれぞれお答えください。

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

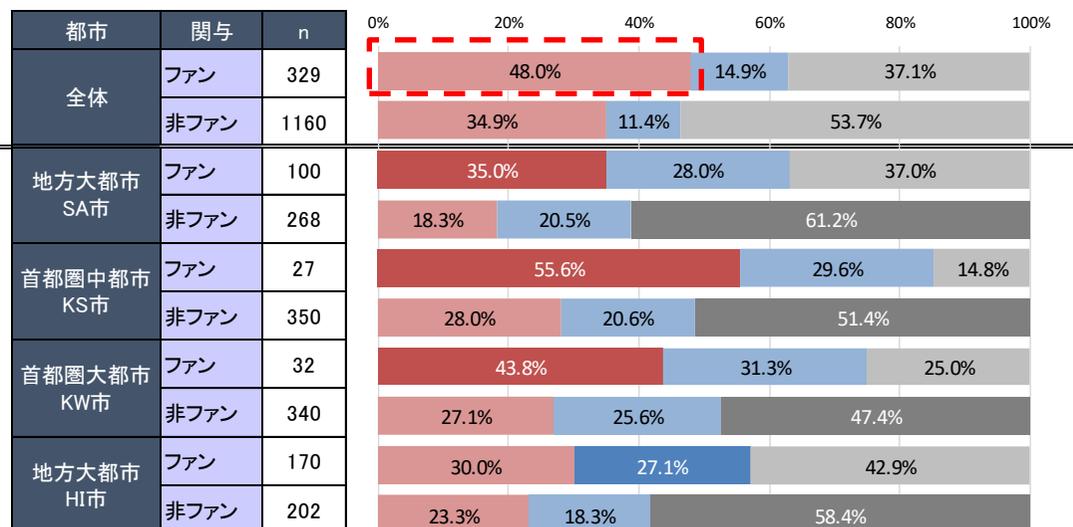
■Jクラブ

- 週に1日以上（年50日以上）
- 週に1日未満（年50日未満）
- この1年間に運動・スポーツはしなかった



■NPB球団

- 週に1日以上（年50日以上）
- 週に1日未満（年50日未満）
- この1年間に運動・スポーツはしなかった



※濃い色は統計的に有意な差があることを示している。

※有意：統計上、ある事象が起こる確率が偶然とは考えにくく、意味のあること。

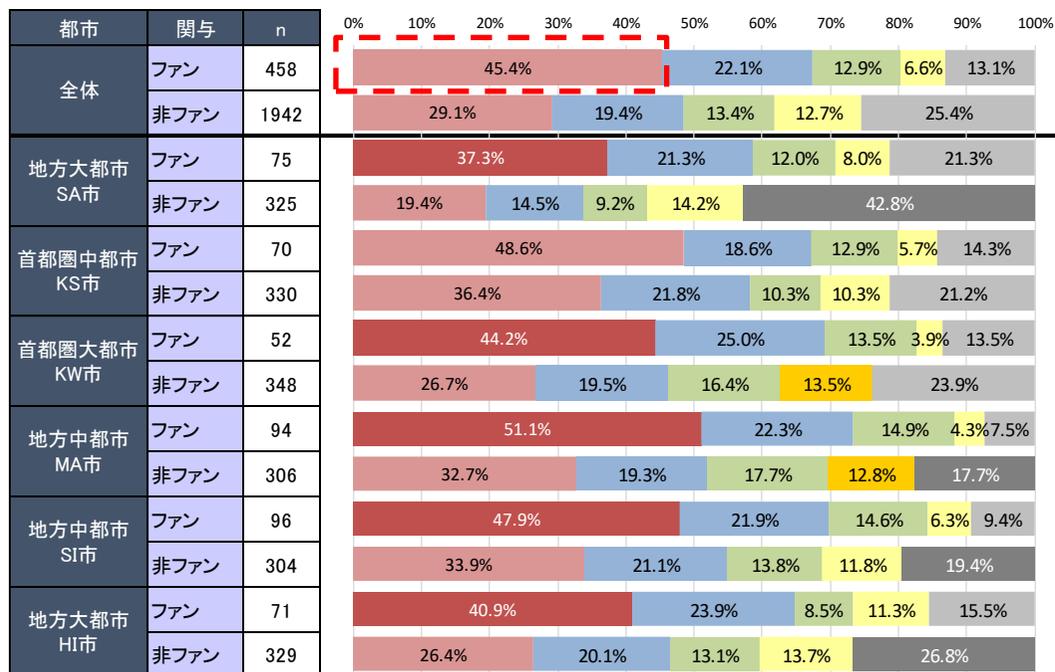
2-8 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（中学時代 部活動経験）

- ・ Jクラブ・NPB球団ファンは、いずれも中学での運動部活動経験率が高く、「運動している部に所属し、熱心に活動していた」割合が最も多い。

Q31.あなたの中学時代の部活動経験について、次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

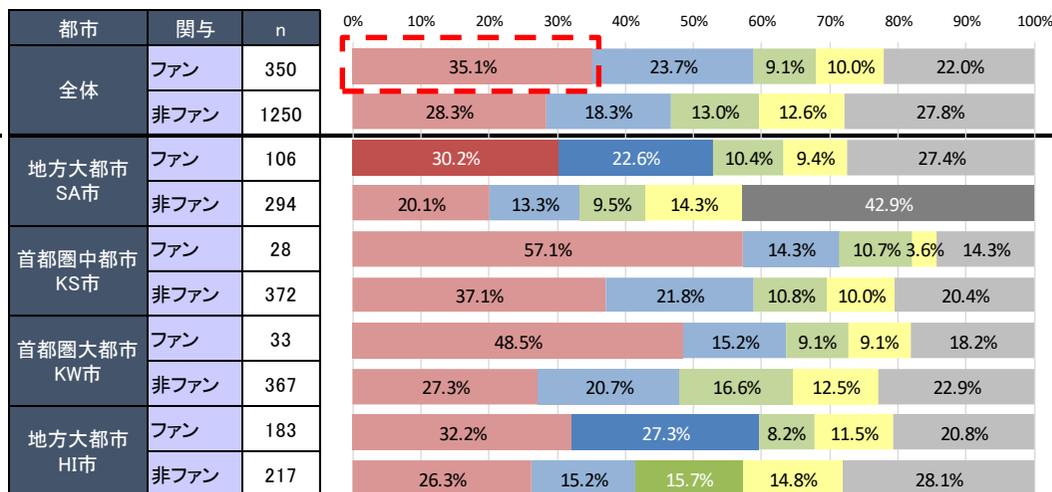
■Jクラブ

- 運動部に所属し熱心に活動していた
- 運動部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 文化部に所属し熱心に活動していた
- 文化部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 部活動には所属していなかった



■NPB球団

- 運動部に所属し熱心に活動していた
- 運動部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 文化部に所属し熱心に活動していた
- 文化部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 部活動には所属していなかった



※濃い色は統計的に有意な差があることを示している。

※有意：統計上、ある事象が起こる確率が偶然とは考えにくく、意味のあること。

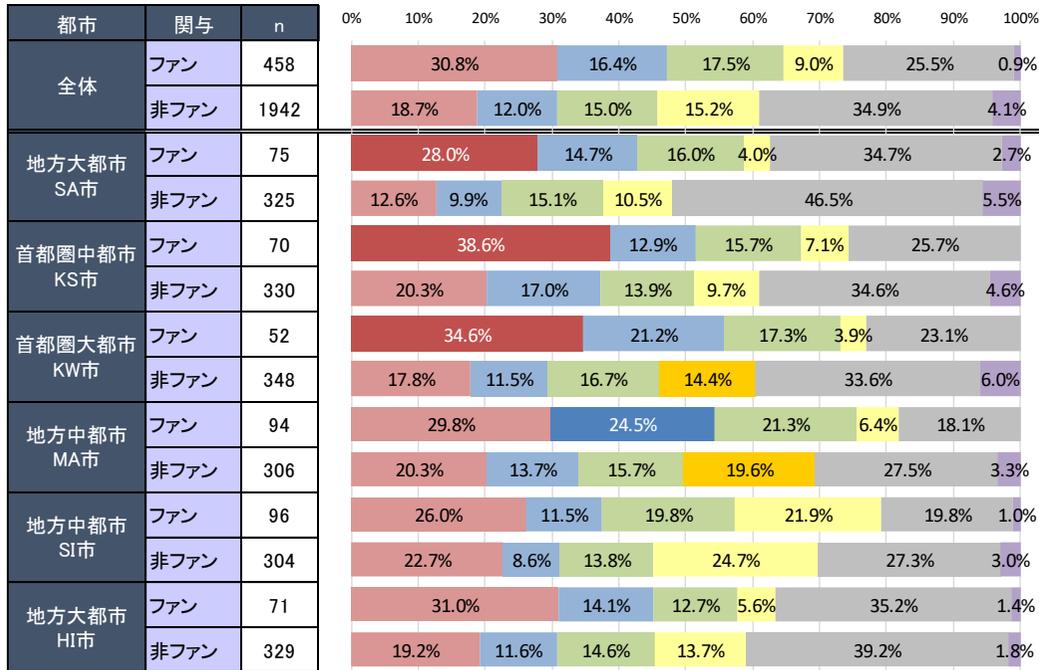
2-9 地元のトップスポーツクラブ・球団ファンの特徴（高校時代 部活動経験）

- ・ Jクラブ・NPB球団ファンは、いずれも高校での運動部活動経験率が高く、「運動している部に所属し、熱心に活動していた」割合が最も多い。

Q32.あなたの高校時代の部活動経験について、次の中から当てはまるものを1つ選んでください。

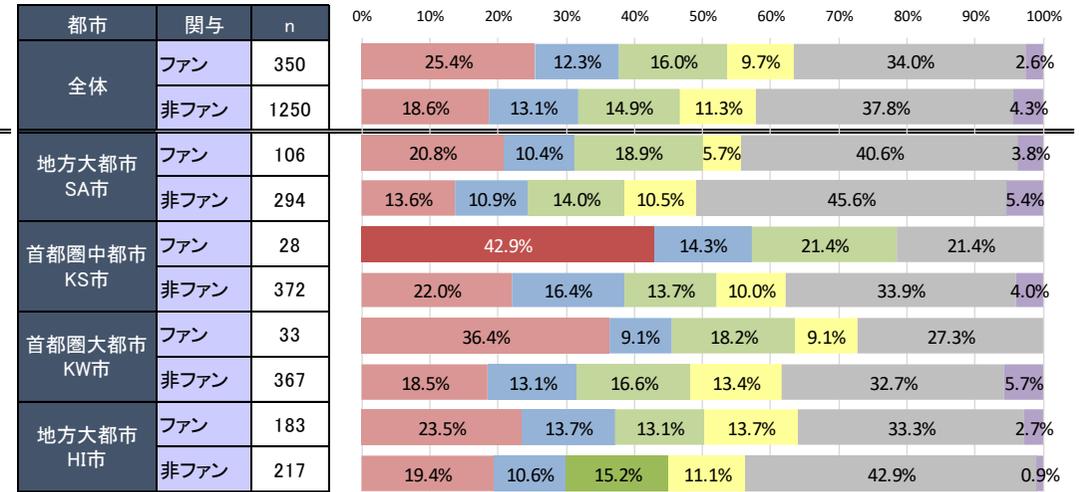
■Jクラブ

- 運動部に所属し熱心に活動していた
- 運動部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 文化部に所属し熱心に活動していた
- 文化部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 部活動には所属していなかった



■NPB球団

- 運動部に所属し熱心に活動していた
- 運動部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 文化部に所属し熱心に活動していた
- 文化部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
- 部活動には所属していなかった



※濃い色は統計的に有意な差があることを示している。

※有意：統計上、ある事象が起こる確率が偶然とは考えにくく、意味のあること。

- ◆ Jクラブ・NPB球団のファン・サポーター歴は、**クラブや球団の設立年もしくはフランチャイズを移転してからの年数に概ね** 相関している。
- ◆ ファン・サポーターの割合について、**Jクラブのみ所在する中規模都市**、および**NPB球団のスタジアムが所在する都市は**、**ファン・サポーターの割合が高い**。
- ◆ 各都市において、**JクラブとNPB球団のファンはかなり被っている**。多い所では80%程度、少ない所では30%であった。
- ◆ **NPB球団のスタジアム所在地**の都市では**Jクラブファン**の方がNPB球団との“**掛け持ちファン**”が多く、**それ以外の都市**では**NPB球団ファン**の方がJクラブとの“**掛け持ちファン**”が多い。
- ◆ Jクラブ・NPB球団それぞれのファン、あるいは非ファンとの間に平均年齢の差はみられない。
- ◆ Jクラブ、NPB球団いずれも**男性**、当該都市が**出生地**である、**運動習慣**がある、**中学・高校での運動部経験率が高い**といった特徴がある。

第3章 地域における トップスポーツクラブ・球団への社会的評価

ここでは、Jリーグが毎年実施しているJクラブのコミュニティへの貢献に関する調査をモデルに、地元のトップスポーツクラブ・球団について「地元で大きな貢献をしているか」、「地元で重要な役割を果たしているか」、「社会の模範として重要であると感じているか」、「選手は、若者にいい影響を与えていると考えているか」、「（クラブ・球団の影響で）地元の認知度が向上しているか」、「住民の地域への愛着に貢献しているか」、「地域にネガティブな影響を与えているか」といった、ファン・サポーターのクラブ・チームの評価に関する結果を報告している。

第3章 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価

本項では、トップスポーツクラブの地域社会（コミュニティ）への貢献について、地域住民の評価を、役割、貢献、社会の模範、若者への影響等の切り口から訪ねた結果を掲載している。

本調査での質問事項は、Jリーグが毎年実施している「Jリーグ観戦者調査」において、Jクラブのコミュニティへの貢献を評価するために設定されている項目を参考にしつつ、以下のように設定した。

- あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団は、地元で大きな貢献をしている
- あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団は、地元で重要な役割を果たしている
- あなたの地域のトップスポーツ選手は、社会の模範として重要であると感じている
- あなたの地域のトップスポーツ選手は、若者にいい影響を与えていると考えている
- あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団のおかげで地域の認知度が向上している
- あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団の存在は住民の地域への愛着に貢献している
- あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団は、地域にネガティブな影響を与えている

選択肢（5段階評価）

1	2	3	4	5
あてはまらない	ややあてはまらない	どちらでもない	ややあてはまる	あてはまる

◆ 概要

Jリーグでは毎年実施している「Jリーグ観戦者調査」において、Jクラブのコミュニティへの貢献を評価するために、毎年以下のような項目を聞いている。

- Jクラブはホームタウンで貢献していると評価している。
- Jクラブが、それぞれの地域で重要な役割を果たしていると感じている。
- サッカー選手は社会の模範として重要であると感じている。
- サッカーは若者にいい影響を与えていると考えている。

ただし、予算の制約上、主語を「地元のトップスポーツクラブは」としているため、フランチャイズが重なっている都市ではJクラブとNPB球団が区別されていない点に注意が必要である。したがって、以下のグラフでは、Jクラブのみのホームタウンである地方中都市のMA市とSI市以外は「地元のJクラブもしくはNPB球団いずれかのファンとそれ以外」を比較している。

また、Q29-4は、「Jリーグ観戦者調査」では「サッカーは若者にいい影響を与えている」と競技の影響を聞いているが、本調査ではサッカーと野球の2つのプロリーグについて聞いているため、ここは「トップスポーツクラブ選手は若者にいい影響を与えている」と、選手の影響に替えて聞いている。

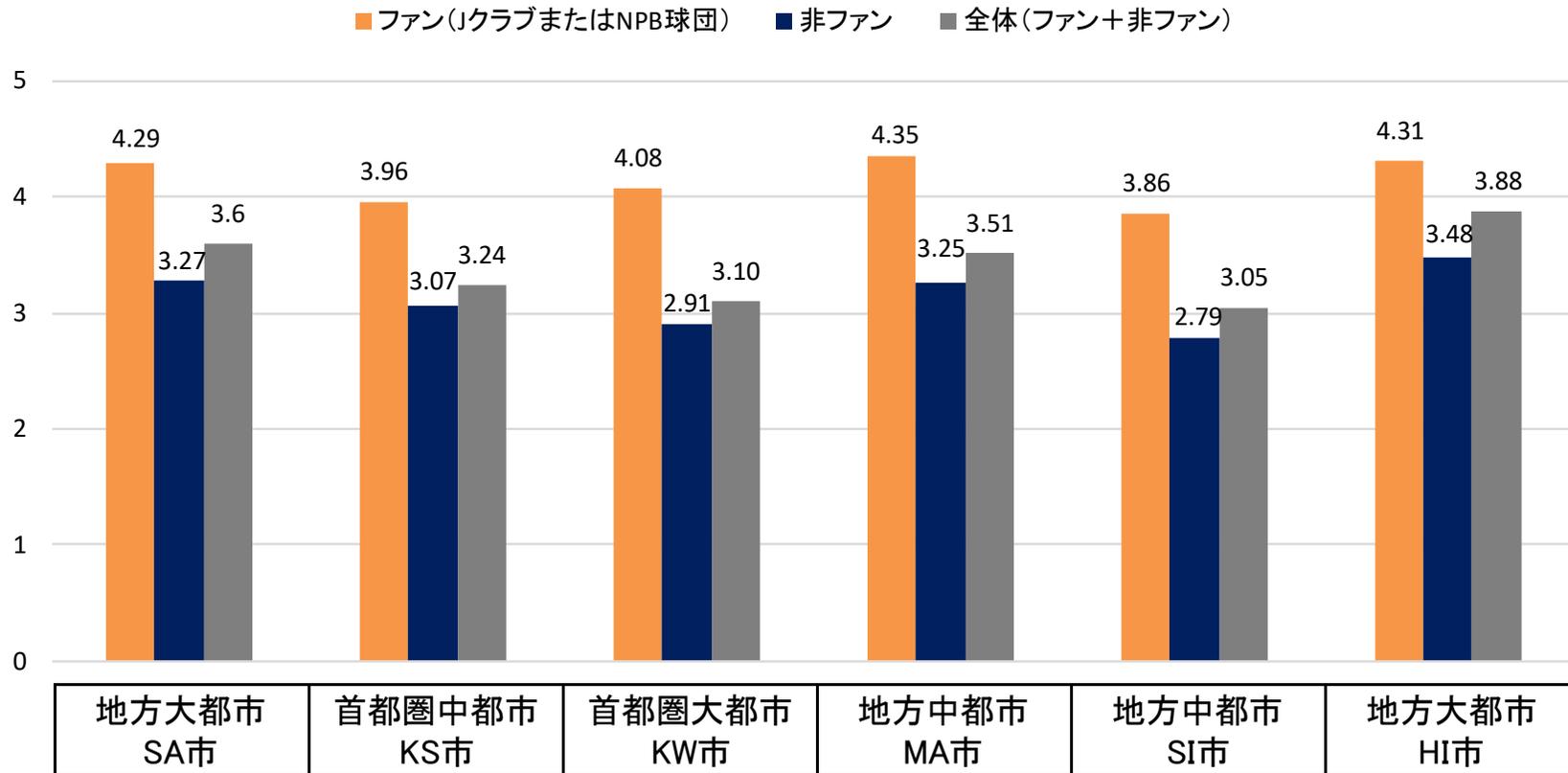
3-1 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（地元での貢献）

- JクラブもしくはNPB球団のファンは、地元のプロクラブ・球団が地元で大きな貢献をしていると考えている。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

1.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団は、地元で大きな貢献をしている

選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

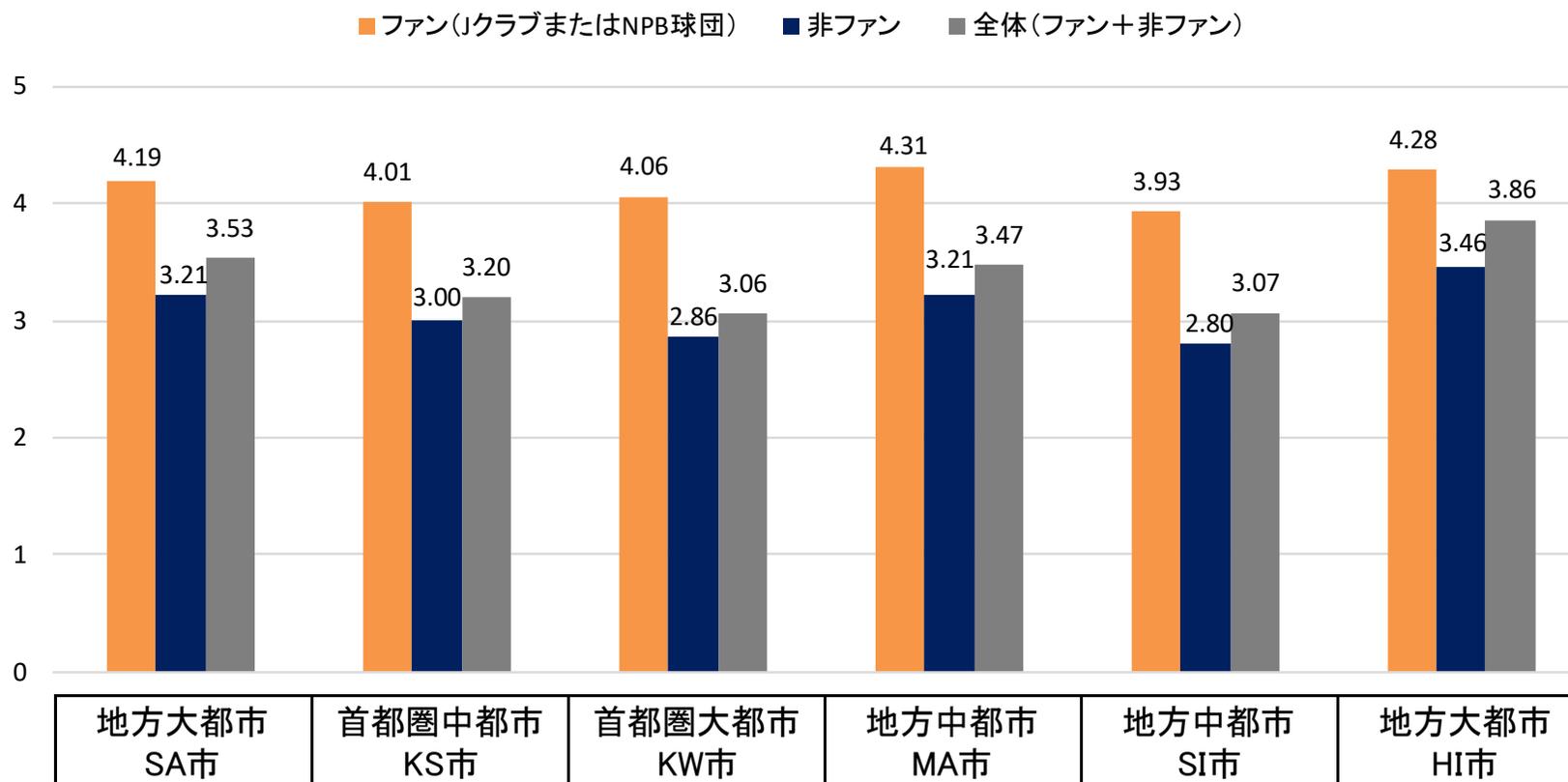
3-2 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（重要な役割）

- JクラブもしくはNPB球団のファンは、地元のプロクラブ・球団が地元で重要な役割を果たしていると考えている。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

2.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団は、地元で重要な役割を果たしている

選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

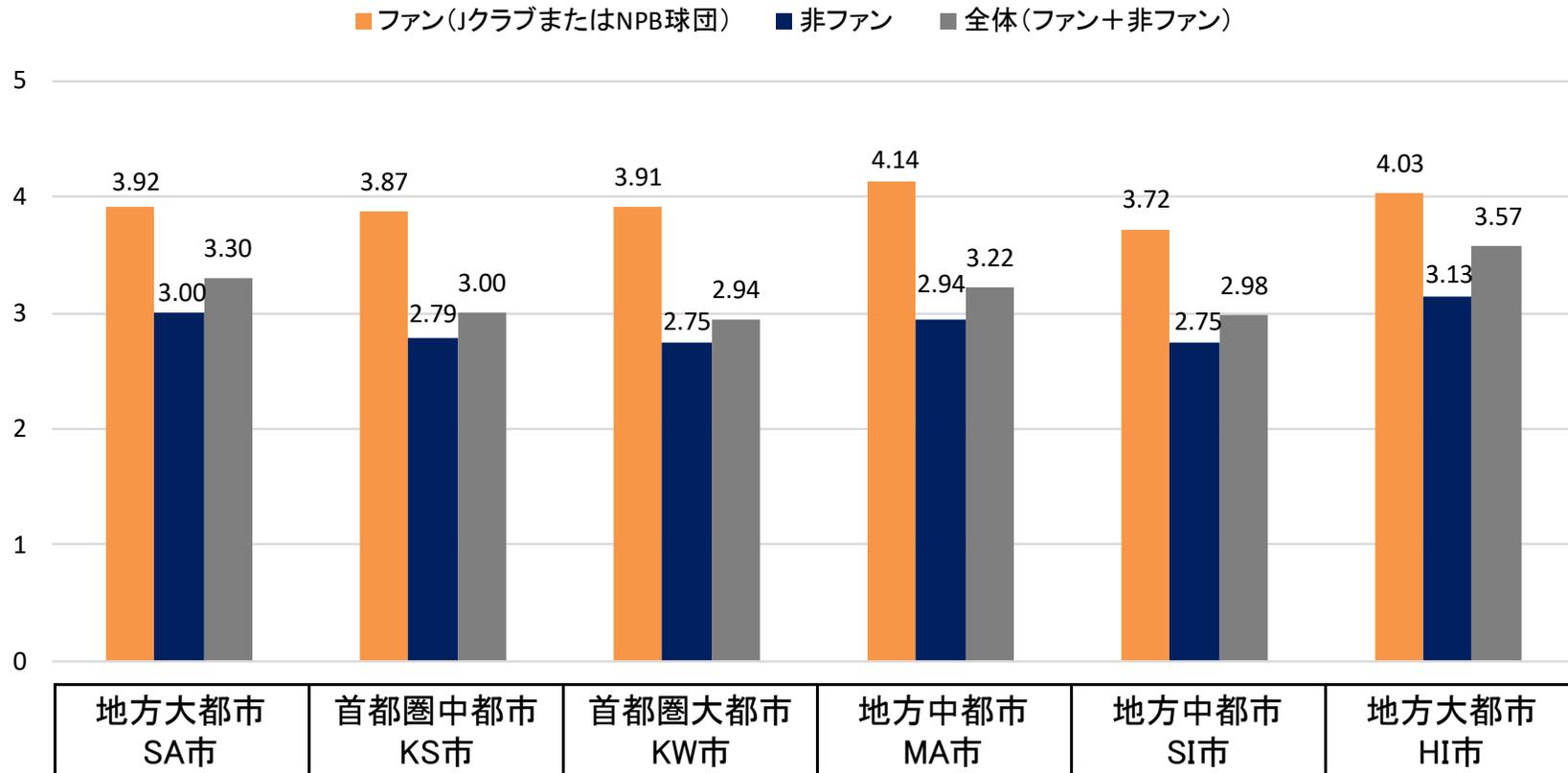
3-3 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（社会の模範）

- JクラブもしくはNPB球団のファンは、地元のプロクラブ・球団の選手が、社会の規範として重要であると考えている。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

3.あなたの地元のトップスポーツ選手は、社会の模範として重要であると感じている

選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

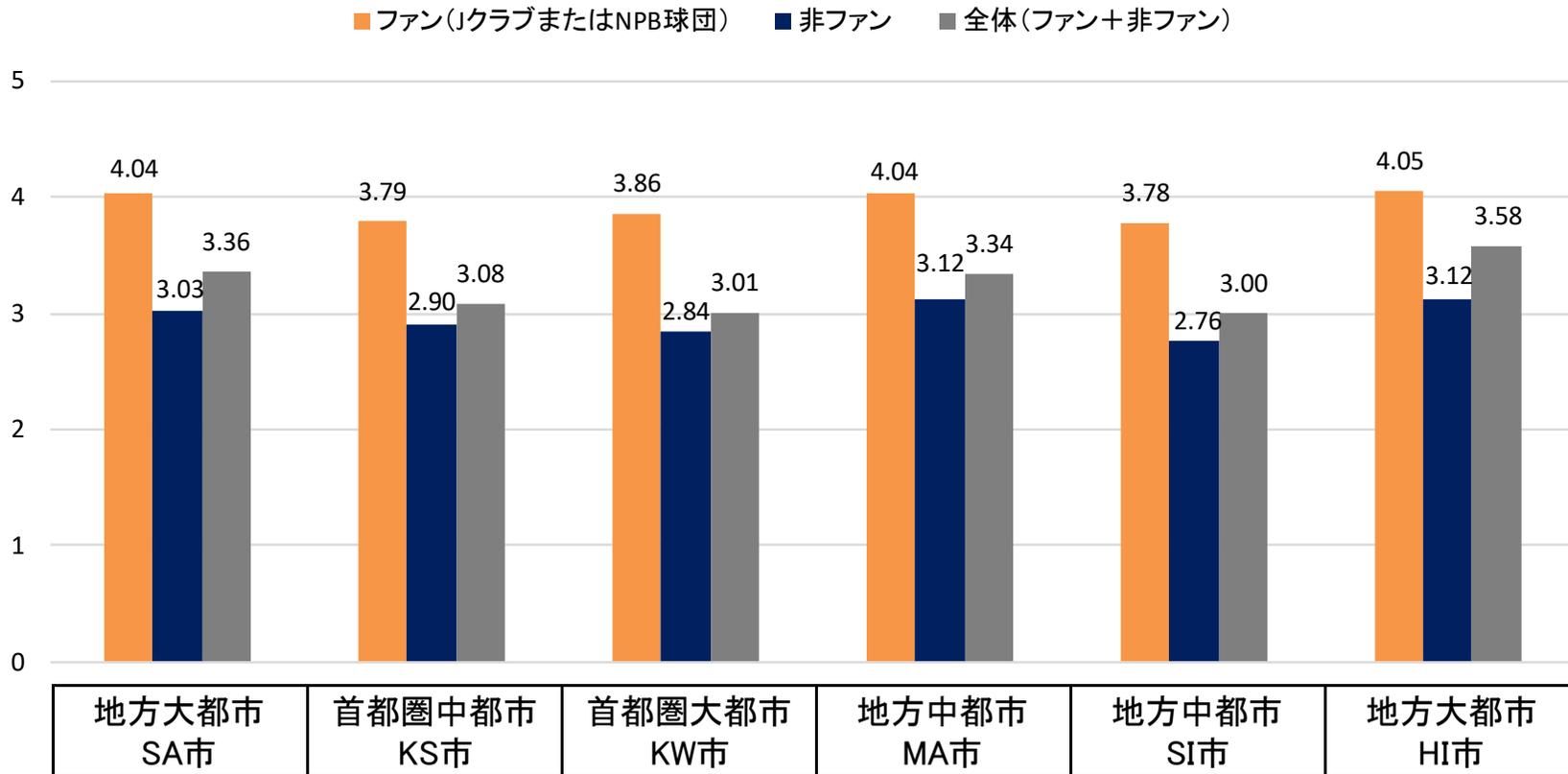
3-4 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（若者にいい影響）

- ・ JクラブもしくはNPB球団のファンは、地元のプロクラブ・球団の選手が、若者にいい影響を与えていると考えている。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

4.あなたの地元のトップスポーツ選手は、若者にいい影響を与えていると考えている

選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

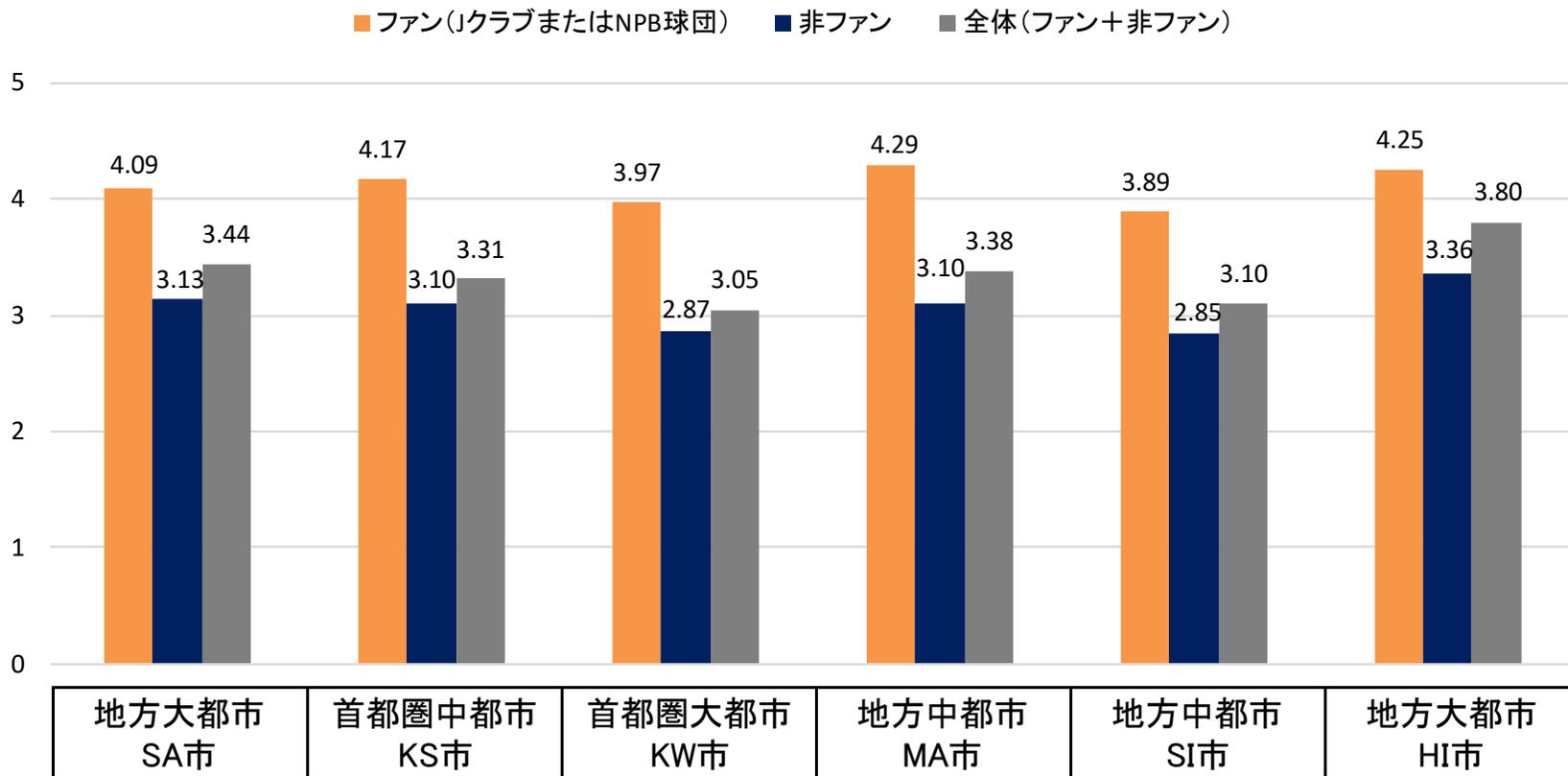
3-5 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（認知度向上）

- JクラブもしくはNPB球団のファンは、地元のプロクラブ・球団によって地元の認知度が向上していると考えている。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

5.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団のおかげで地元の認知度が向上している

選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



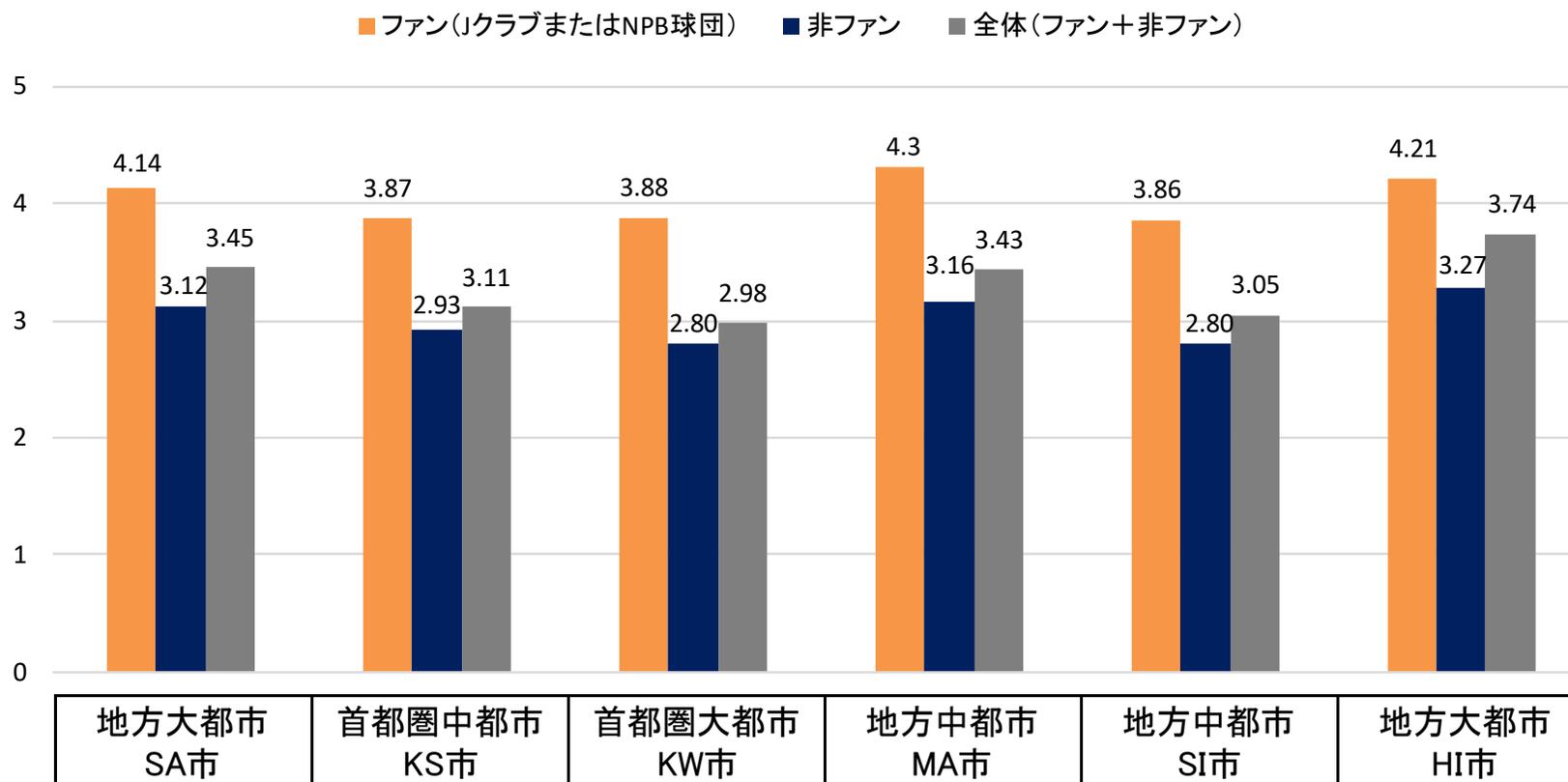
ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

3-6 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（地域愛着に貢献）

- JクラブもしくはNPB球団のファンは、地元のプロクラブ・球団が住民の地域への愛着に貢献していると考えている。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

6.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団の存在は住民の地域への愛着に貢献している
 選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

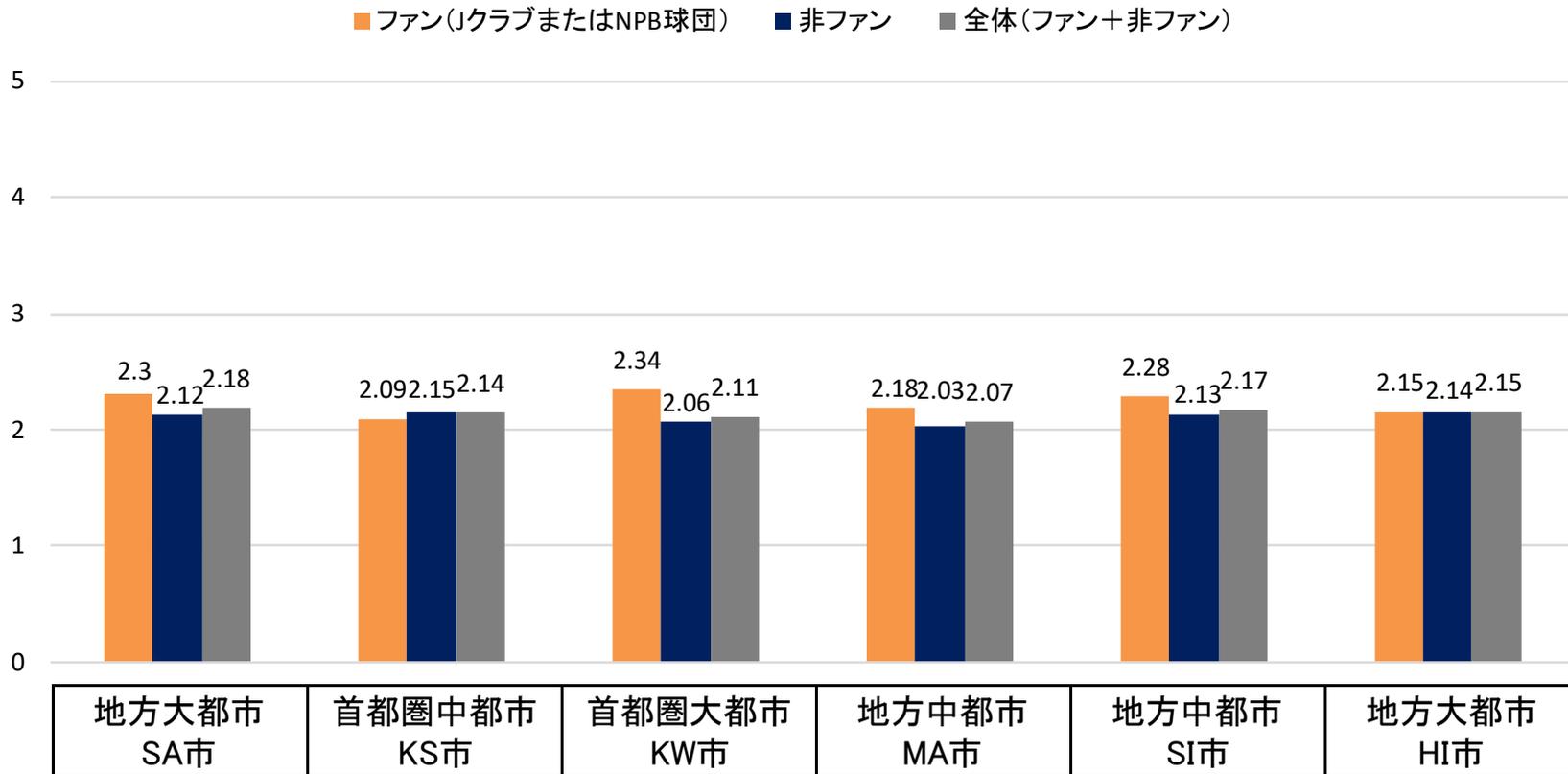
3-7 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価（ネガティブな影響）

- 地域住民はファン・非ファンいずれも地元のプロクラブ・球団が地域にネガティブな影響を与えているとは考えていない。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

7.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団は、地域にネガティブな影響を与えている

選択肢（1.あてはまらない／2.ややあてはまらない／3.どちらでもない／4.ややあてはまる／5.あてはまる）



ファン(JクラブまたはNPB球団)	n=129	n=77	n=65	n=94	n=96	n=196
非ファン	n=271	n=323	n=335	n=306	n=304	n=204

3-8 地域におけるJクラブへの社会的評価 (Jクラブ観戦者調査との比較)

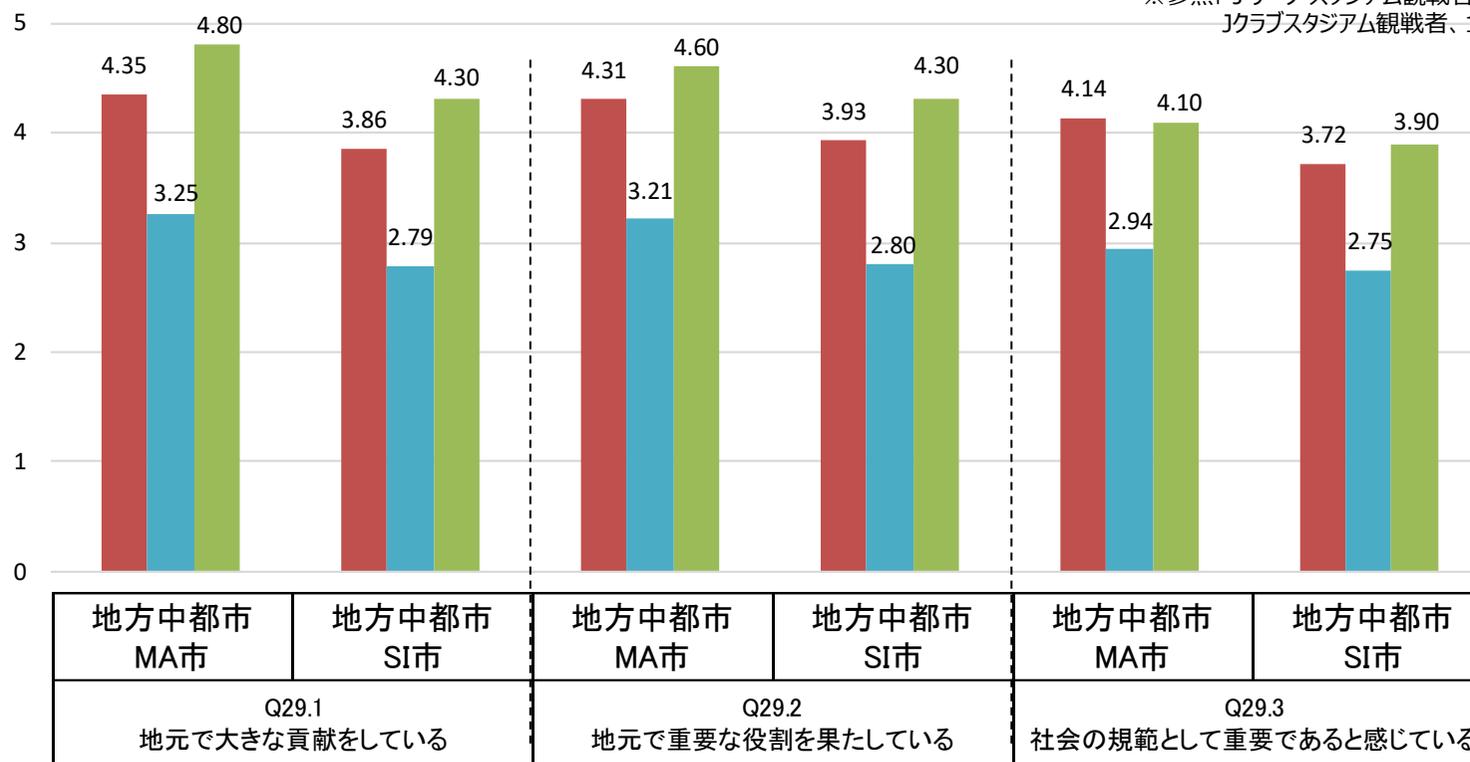
- Jクラブのファンは、「Jリーグ観戦者調査」とほぼ同程度にJクラブを社会的に評価していると考えてよい。

Q29.あなたは、以下の意見をどのように思いますか。

- あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団は、地元で大きな貢献をしている
 - あなたの地域のトップスポーツクラブ・球団は、地元で重要な役割を果たしている
 - あなたの地域のトップスポーツ選手は、社会の模範として重要であると感じている
- 選択肢 (1.あてはまらない / 2.ややあてはまらない / 3.どちらでもない / 4.ややあてはまる / 5.あてはまる)

■ Jクラブファン ■ 非ファン ■ Jクラブ観戦者調査(2019)※

※参照「Jリーグ スタジアム観戦者調査2019」
Jクラブスタジアム観戦者、11歳以上の男女個人を対象に実施



ファン	n=94	n=96	n=94	n=96	n=94	n=96
非ファン	n=306	n=304	n=306	n=304	n=306	n=304
Jクラブ観戦者調査	n=462	n=442	n=462	n=442	n=462	n=442

第3章 まとめ 地域におけるトップスポーツクラブ・球団への社会的評価

- 下記は本章7項目の結果を、ファンと非ファンにわけて一覧化したものである。総じてJクラブファン、NPB球団ファンは非ファンと比較して、クラブ・球団の社会的価値についても高く評価していることがわかる。
- 今後の課題の一つとして、ファンでない地域住民の評価も高めていく事と思われる。

■Jクラブ

項目	関与	全体		SA市		KS市		KW市		MA市		SI市		HI市	
		n	平均値	n	平均値	n	平均値	n	平均値	n	平均値	n	平均値	n	平均値
地元で大きな貢献	ファン	458	4.16	75	4.31	70	3.97	52	4.13	94	4.35	96	3.86	71	4.32
	非ファン	1942	3.22	325	3.44	330	3.09	348	2.95	306	3.25	304	2.79	329	3.79
地元で重要な役割	ファン	458	4.13	75	4.16	70	4.03	52	4.08	94	4.31	96	0.93	71	4.28
	非ファン	1942	3.18	325	3.38	330	3.02	348	2.9	306	3.21	304	2.8	329	3.77
社会の模範として最重要	ファン	458	3.95	75	3.93	70	3.90	52	3.92	94	4.14	96	3.72	71	4.07
	非ファン	1942	2.98	325	3.15	330	2.81	348	2.79	306	2.94	304	2.75	329	3.46
若者にいい影響を与える	ファン	458	3.94	75	4.08	70	3.80	52	3.88	94	4.04	96	3.78	71	4.07
	非ファン	1942	3.06	325	3.19	330	2.92	348	2.88	306	3.12	304	2.76	329	3.47
地元の認知度が向上	ファン	458	4.14	75	4.17	70	4.20	52	4.04	94	4.29	96	3.89	71	4.24
	非ファン	1942	3.16	325	3.27	330	3.12	348	2.9	306	3.1	304	2.85	329	3.7
住民の地域への愛着に貢献	ファン	458	4.06	75	4.19	70	3.87	52	3.92	94	4.30	96	3.86	71	4.18
	非ファン	1942	3.11	325	3.28	330	2.95	348	2.84	306	3.16	304	2.8	329	3.64
地域にネガティブな影響	ファン	458	2.24	75	2.28	70	2.11	52	2.48	94	2.18	96	2.28	71	2.17
	非ファン	1942	2.11	325	2.16	330	2.14	348	2.05	306	2.03	304	2.13	329	2.14

■NPB球団

項目	関与	全体		SA市		KS市		KW市		HI市	
		n	平均値	n	平均値	n	平均値	n	平均値	n	平均値
地元で大きな貢献	ファン	350	4.30	106	4.35	28	4.07	33	4.06	183	4.35
	非ファン	1250	3.22	294	3.33	372	3.18	367	3.02	217	3.4
地元で重要な役割	ファン	350	4.27	106	4.24	28	4.11	33	4.15	183	4.33
	非ファン	1250	3.17	294	3.27	372	3.13	367	2.96	217	3.46
社会の模範として最重要	ファン	350	4.02	106	3.96	28	4.18	33	3.94	183	4.05
	非ファン	1250	2.97	294	3.06	372	2.91	367	2.85	217	3.17
若者にいい影響を与える	ファン	350	4.06	106	4.06	28	4.11	33	3.94	183	4.07
	非ファン	1250	3.03	294	3.1	372	3	367	2.92	217	3.16
地元の認知度が向上	ファン	350	4.18	106	4.08	28	4.18	33	3.94	183	4.28
	非ファン	1250	3.18	294	3.21	372	3.24	367	2.97	217	3.39
住民の地域への愛着に貢献	ファン	350	4.17	106	4.13	28	4.04	33	3.88	183	4.27
	非ファン	1250	3.08	294	3.2	372	3.04	367	2.9	217	3.29
地域にネガティブな影響	ファン	350	2.25	106	2.34	28	2.43	33	2.36	183	2.14
	非ファン	1250	2.11	294	2.12	372	2.11	367	2.08	217	2.15

セルは調整済み残差の絶対値が1.96以上

第4章 トップスポーツクラブ・球団ファンの ソーシャルキャピタル

「ソーシャルキャピタル」(SC)は特定の集団を構成する人々の間に「どれくらい交流があるか(ネットワーク)」「どれくらい互いに信頼しているか(信頼)」「どれくらい同じ価値観をもつか(規範)」といったことを評価する概念である。SCが高い社会集団では自発的な交流が活発に行われ、社会課題の解決が促進されたり、公共意識が活性化したりする。すなわち、SCの蓄積は社会に対するポジティブなインパクトを与えるとされる。

ここでは、トップスポーツ組織が地域に存することの意義を考えるため、スポーツファンと非ファンのSCの特徴について調査した結果を報告している。

◆ 「ソーシャルキャピタル」という概念について

ソーシャルキャピタル（SC）とは、「人々の協調行動を活発にすることによって社会の効率性を高めることのできる、「ネットワーク」「信頼」「規範」といった社会組織の特徴」（パットナム、2001；内閣府、2003、p.16-17）とされ、教育、健康、治安といった市民生活や、雇用の安定、技術革新など経済面で肯定的な影響を与える（内閣府、2003）と言われている。

パットナムの理論によれば、人々の間に相互に信頼する感覚や互いに仲間であるとみなす連帯の意識、同じルールにしたがっている者どうしであるという規範意識があるとき、自発的結社（ボランティア組織、NPO組織、趣味のサークルなど）の組織化や社会課題や公共問題への人々の参加が活発化する。また、市民間の交流が活発化し、政治的有効性の感覚（自分たちが社会を変えていけるという感覚）も形成される。

すなわち、特定の社会集団にSCが蓄積されると当該社会に生じる社会課題の解決がしやすくなったり、自発的な人々の交流が活発になり、社会に対してポジティブな効果をもたらすことになる。

◆ ソーシャルキャピタルを構成する要素

ソーシャルキャピタルは、以下の構成要素から成るとされる。

- ① **ネットワーク**：近隣でのつきあいや社会的な交流を捉えた「つきあい・交流」の要素
- ② **信頼**：他人に対する一般的な信頼と特定の人を対象とした相互信頼・相互扶助を捉えた「信頼」の要素
- ③ **規範**：互酬性の規範のあらわれとして社会的活動への参加をとらえた「社会参加」の要素

- R. パットナム、河田潤一訳『哲学する民主主義—伝統と改革の市民的構造』NTT出版、2001
- 内閣府「ソーシャル・キャピタル：豊かな人間関係と市民活動の好循環を求めて」2003

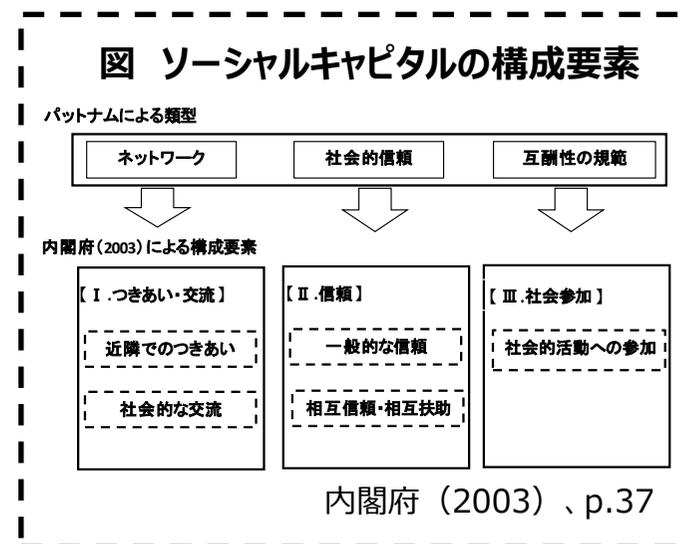
◆ 先行研究にみるソーシャルキャピタルとトップスポーツチーム（クラブ）の関係

- スポーツファンはファンではない者に比べてSCが高いという特徴を持つことが示唆されている。たとえば、金（2011）によれば、ヴァンフォーレ甲府のホームゲーム観戦者のSCは非ファンよりも高いことが示されている。
- また、舟木ら（2013）は千葉ジェッツのホーム観戦者のうち、ソーシャルキャピタルの高い観戦者ほどクラブの地域社会への好影響を評価している（すなわち、SCの高いファンは、社会への関心が高く、スポーツ組織に対しても社会的影響という観点から評価をしている）。
- 高橋ら（2019）は、松本山雅FCの後援会加入者に着目し、「橋渡し型（組織間をつなぐ）のソーシャルキャピタルが高い」という傾向について報告している。後援会加入者は、地縁的な活動（自治会・婦人会・老人会・青年団等）への参加頻度が非加入者よりも高い。
 - 金玆兌（2011）地域社会でスポーツ組織が担うべき役割に関する研究—コミュニティ機能の再生に向けたスポーツによるソーシャルキャピタルの醸成, SSFスポーツ政策研究, 1（1）、pp.91-100、2011
 - 舟木泰世・工藤康宏・梶原 健・涌井佐和子・野川春夫（2013）プロスポーツチームとまちづくりに関する研究—bjリーグ新規参入チームの拠点地域における住民のソーシャルキャピタルに着目して, SSFスポーツ政策研究, 2（1）、pp.126-134、2013
 - 高橋 豪仁, 橋本 純一, 橋本 政晴「地域密着型のプロスポーツとソーシャル・キャピタルに関する調査研究」奈良教育大学紀要. 68(1), 167-175, 2019

◆ ソーシャルキャピタルの構成要素について

- 本調査では、ソーシャルキャピタルの構成要素について、パットナムの「ネットワーク」「信頼」「規範」という3つの要素を基にした内閣府（2003）による操作的定義と調査項目を用いた。

1. 「ネットワーク」に対応する近隣でのつきあいや社会的な交流を捉えた「**つきあい・交流**」の要素
2. 他人に対する一般的な、あるいは特定の人を対象とした「社会的信頼」を捉えた「**信頼**」の要素
3. 「規範」のうち、互酬性の規範のあらわれとして社会的活動への参加を捉えた「**社会参加**」の要素



◆ 「ソーシャルキャピタル指数」の算出について（本調査では以下の方法にて指数を算出した。）

- 内閣府（2003）、内閣府（2005）、日本総合研究所（2008）、滋賀大学・内閣府（2016）などわが国におけるソーシャルキャピタルの調査で良く用いられており、参照可能な調査項目を用いた。
- 当該設問（P41-44記載）で得点化した調査結果をそれぞれ平均0、標準偏差1になるように標準化し、3つの構成要素それぞれの指数とした上で、3つの構成要素それぞれの指数値の単純平均をとったものを「**総合指数***」として評価した。

- R. パットナム、河田潤一訳「哲学する民主主義—伝統と改革の市民的構造」NTT出版、2001
- 内閣府「ソーシャル・キャピタル：豊かな人間関係と市民活動の好循環を求めて」2003、p.37
- 日本総合研究所「日本のソーシャル・キャピタルと政策～日本総研 2007年全国アンケート調査結果報告書～」
- 2008年3月、pp.15-16

1. 「信頼」指数の調査項目

a. 一般的な信頼

i.	Q4	SA	あなたは、一般的に人は信頼できると思いますか。それとも信頼できないと思いますか。あなたの考えに近いと思うレベルの数値を1つお答えください。		
			1	ほとんどの人は信頼できる	9点
			2		
			3		
			4		
			5	両者の中間	5点
			6		
			7		
			8		
			9	注意するに越したことはない	1点
	10	わからない	0点		
ii.	Q5	SA	それでは「旅先」や「見知らぬ土地」で出会う人について信頼できると思いますか。それとも信頼できないと思いますか。あなたの考えに近いと思うレベルの数値を1つお答えください。		
			1	ほとんどの人は信頼できる	9点
			2		
			3		
			4		
			5	両者の中間	5点
			6		
			7		
			8		
			9	注意するに越したことはない	1点
	10	わからない	0点		

2. 「つきあい・交流」指数の調査項目

a. 近隣でのつきあい

i.	Q6	SA	あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをしていますか。（つきあいの程度）		
			1	お互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力し合っている人もいる	4点
			2	日常的に立ち話しをする程度のつきあいはしている	3点
			3	あいさつ程度の最小限のつきあいしかしていない	2点
			4	つきあいは全くしていない	1点
ii.	Q7	SA	あなたは、ご近所の方とどのようなおつきあいをしていますか。（つきあっている人数）		
			1	近所のかかなり多くの人と面識・交流がある（概ね20人以上）	4点
			2	ある程度の人と面識・交流がある（概ね5～19人）	3点
			3	近所のごく少数の人とだけ面識・交流がある（概ね4人以下）	2点
			4	隣の人がだれかも知らない	1点

2. 「つきあい・交流」指数の調査項目

a. 近隣でのつきあい

i.	Q8	SAMX	あなたは以下のそれぞれについてどの程度の頻度でつきあいをされていますか	
	表側	「1」	友人・知人とのつきあい（学校や職場以外で）	
	表側	「2」	親戚・親類とのつきあい	
	表側	「3」	職場の同僚とのつきあい（職場以外で）	
		1	日常的にある（毎日～週に数回程度）	5点
		2	ある程度頻繁にある（週に1回～月に数回程度）	4点
		3	ときどきある（月に1回～年に数回程度）	3点
		4	めったにない（年に1回～数年に1回程度）	2点
		5	全くない（もしくは該当する人がいない）	1点

ii.	Q11	SAMX	あなたは現在、以下のような地域の活動をされていますか	
	表側	「2」	スポーツ活動（各種スポーツ参加）	
	表側	「3」	趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）	
		1	活動している	1点
		2	活動していない	0点

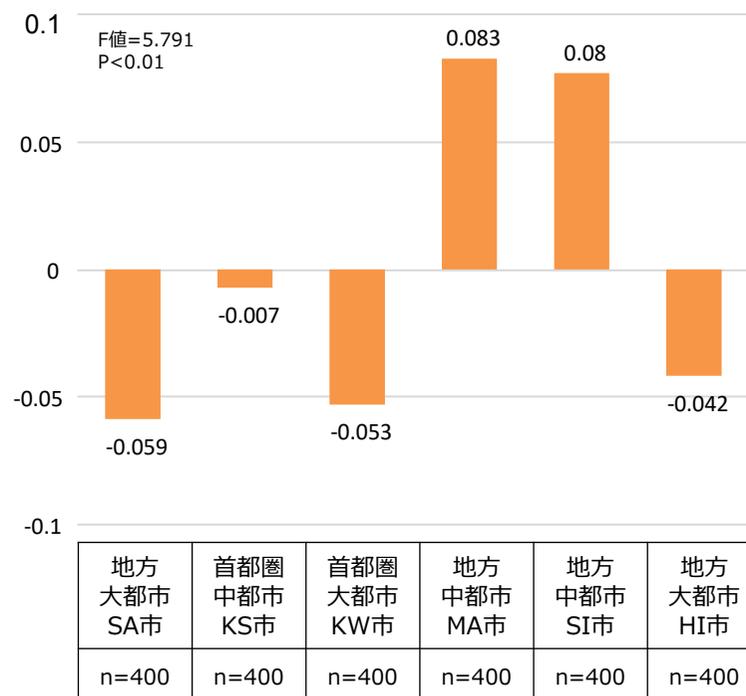
3. 「社会参加」指数の調査項目

a. 社会参加

i.	Q11	SAMX	あなたは現在、以下のような地域の活動をされていますか	
	表側	「1」	地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）	
	表側	「4」	ボランティア・NPO・市民活動（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）	
		「5」	ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）	
	表側 +FA	「6」	その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等 その他（具体的に））	
		1	活動している	1点
		2	活動していない	0点

◆ SCの都市間比較

- 「SC総合指数」は都市間で有意な差があり、概ね 地方中都市 MA市、地方中都市 SI市 > 首都圏中都市 KS市 > 首都圏大都市 KS市 > 地方大都市 HI市、地方大都市 SA市の順。
- 地方大都市 SA市が低いこと、大規模都市（首都圏大都市 KS市、首都圏中都市 KS市、地方大都市 HI市、地方大都市 SA市）に対して地方中都市 MA市、地方中都市 SI市といった中規模都市のSCが高いことは、概ね先行研究通り。



4-1 Jクラブファンのソーシャル・キャピタル（SC総合指数）

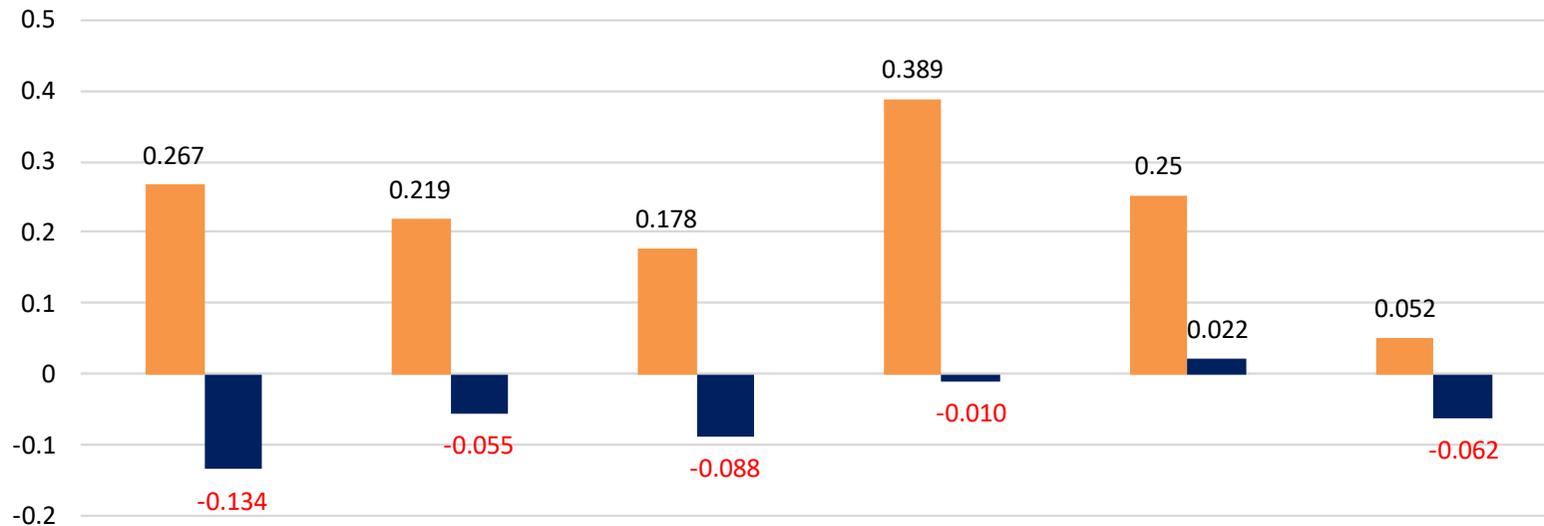
- Jクラブのファンと非ファンのSCについて、都市ごとに比較した。
- 地方大都市 HI市以外の都市において、Jクラブファン・サポーターのSC総合指数は、いずれの要素においても非ファン・サポーターよりも有意に高い（地方大都市 HI市のみ $p < 0.1$ ）。

地方大都市 SA市、首都圏中都市 KS市、首都圏大都市 KW市、
地方中都市 MA市、地方中都市 SI市： $p < 0.05$

地方大都市 HI市： $p < 0.1$

SC総合指数

■ Jリーグファン ■ 非ファン



	地方大都市 SA市	首都圏中都市 KS市	首都圏大都市 KW市	地方中都市 MA市	地方中都市 SI市	地方大都市 HI市
--	-----------	------------	------------	-----------	-----------	-----------

Jクラブファン	n=75	n=70	n=52	n=94	n=96	n=71
非ファン	n=325	n=330	n=348	n=306	n=304	n=329

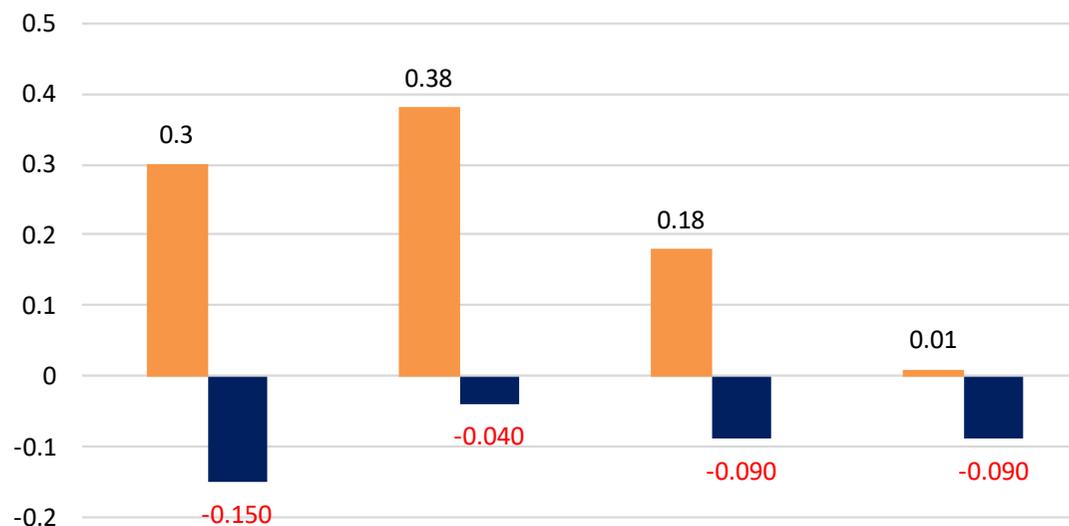
4-2 NPB球団ファンのソーシャル・キャピタル（SC総合指数）

- NPB球団のファンと非ファンのSCについて、都市ごとに比較した。
- NPB球団ファンのSC総合指数は、非ファンよりも有意に高い。
- 地方大都市HI市のNPB球団ファンのSCが他の都市に比べて低いのは、広く多くの人々が地方大都市HI市のNPB球団ファンであるためと考えられる。

地方大都市 SA市、首都圏中都市 KS市、首都圏大都市 KW市、
地方大都市 HI市：p<0.05

SC総合指数

■ NPB球団ファン ■ 非ファン



	地方大都市 SA市	首都圏中都市 KS市	首都圏大都市 KW市	地方大都市 HI市
NPB球団ファン	n=106	n=28	n=33	n=183
非ファン	n=294	n=372	n=367	n=217

◆ 調査都市のソーシャルキャピタル（SC）

- ソーシャルキャピタルは、地方中都市で高い一方、大都市では低い。

◆ トップスポーツクラブファンのソーシャルキャピタル（SC）

- Jクラブ・NPB球団ともに非ファンよりファンの方がソーシャルキャピタルが高い。
- また、NPB球団ファンの方が、Jクラブファンよりもソーシャルキャピタルが高い傾向がみられる。

第5章 トップスポーツクラブ・球団ファンの地域愛着

「地域愛着」という概念は、人々の特定の地域に対する感情を評価しようとする際に用いられるものであるが、先行研究では地域活動への参加との相関関係が示唆されている。地域愛着が高い者は当該地域での自発的活動に多く参加している傾向が認められる。したがって、SCと同様に、特定の社会集団の地域社会に対する影響を測る指標となる。ここでは、トップスポーツのファンと非ファンを「地域愛着」という視点から評価する調査を実施し、そのそれぞれの特徴について報告を行っている。

◆ 地域愛着の定義

地域愛着とは「人と場所の感情的なつながり」と定義できる。

◆ 地域愛着の3つの要素

1. 選好

個人的な嗜好の観点から当該地域を肯定的に評価する程度を図る尺度

2. 感情

嗜好を越えて、当該地域に対して「慣れ親しんだものに深くひかれ、離れがたく感じる」程度を図る尺度

3. 持続願望

嗜好や感情といった現状の地域に対する認知的、情緒的な心的関与のみだけでなく地域のあり方そのものに対する願望を図る尺度

※先行研究によれば、地域愛着における「選好」要素は比較的短期に醸成され得る一方で、「感情」や「持続願望」は、「選好」の程度の影響を受けつつ、比較的長い期間をかけて醸成する。

- ・ 萩原剛, 藤井聡「交通行動が地域愛着に与える影響に関する分析」土木計画学研究・講演集, 2005
- ・ 鈴木 春菜, 藤井 聡「「地域風土」への移動途上接触が「地域愛着」に及ぼす影響に関する研究」土木学会論文集D 64(2), 179-189, 2008
- ・ 園田美保: 住区への愛着に関する文献研究, Kyushu University Psychological Research, Vol.3, pp187-196, 2002
- ・ 大谷華, 芳賀繁: 地域交通環境の利用が高齢住民の地域感情に及ぼす影響, 立教大学心理学研究, Vol.45, pp.01-09, 2003

◆ 先行研究にみるトップスポーツチーム（クラブ）と地域愛着について

- 二宮（2010）では「プロスポーツ観戦に関与の高いファンほど地域同一性や地域依存性といった地域への愛着が高い」と述べられている。また、大鋸（1998）では「鹿島アントラーズの設定によって『街への愛着が増した』と回答した住民が3分の2を占めた」と報告されている。

- 二宮浩彰「プロスポーツ・ファンの地域愛着とスポーツ観戦者行動」スポーツ産業学研究、Vol.20、No.1、2010、pp.97-107
- 大鋸順「Jリーグクラブチームの設置による地域活性化－茨城県鹿島町の事例－」文化経済学、Vol.1、No.2、pp.65-73、1998.

◆ 地域愛着の調査項目について

- 本調査については、以下の3項目（選考・感情・持続願望）について回答をいただいた。

選好

- 地域は住みやすいと思う
- 地域ではリラックスできる
- 地域にお気に入りの場所がある
- 地域の土地柄や雰囲気気に入っている
- 地域を歩くのは気持ちよい
- 地域が好きだ

感情

- 地域は大切だと思う
- 地域に自分の居場所がある気がする
- 地域にずっと住み続けたい
- 地域に愛着を感じている
- 地域は自分のまちだという感じがする

持続願望

- 地域にいつまでも変わって欲しくないものがある
- 地域になくなってしまうと悲しいものがある

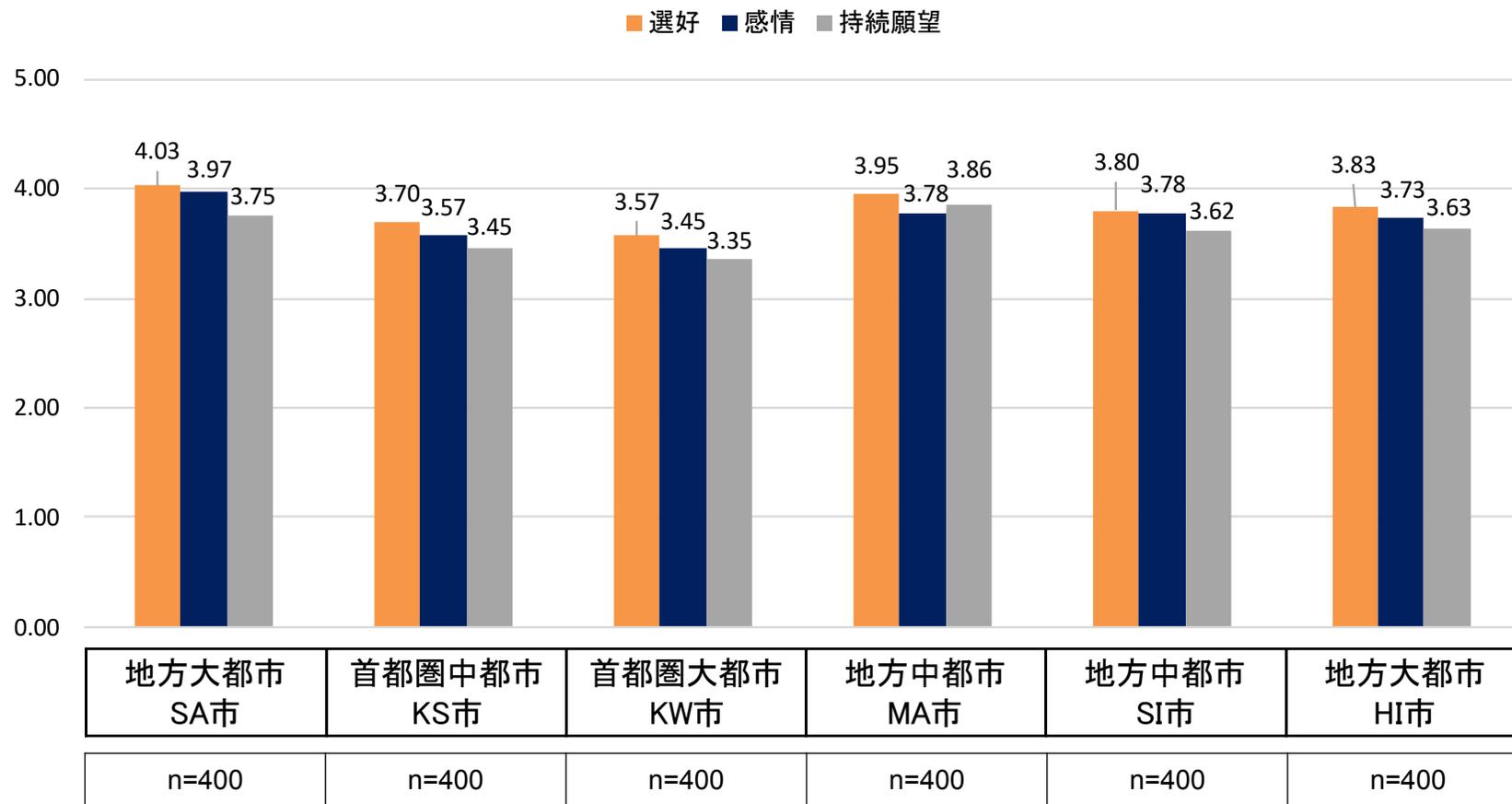
5件法

1. とてもそう思う 5点 2. まあそう思う 4点 3. どちらでもない3点
4. あまり思わない 2点 5. まったく思わない 1点

- ◆ 統計分析について 以下の手法にて分析を行った
 - クロス集計、X2乗分析、調整済み残差分析
 - 分散分析
 - 多変量解析、強制投入法、ステップワイズ法 など
 - 有意水準は $p=0.05$ に設定。「有意差がある」は $p<0.05$ 、「有意差がない」は $p>0.05$
 - 実際には $p=0.1$ の有意水準もチェックして分析を行った。
- ◆ 統計分析にはSPSS v.25を使用

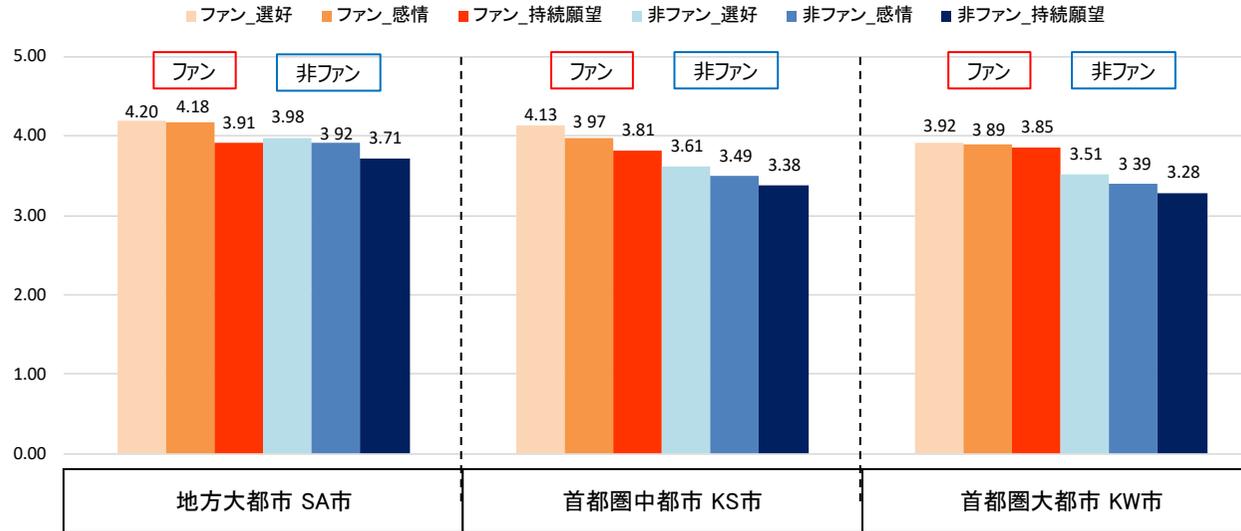
5-1 地域愛着（都市）

- 地域愛着は、都市間で有意な差があり、特に地方都市（地方大都市 SA市、地方中都市 MA市、地方中都市 SI市、地方大都市 HI市）で高く、首都圏（首都圏中都市 KS市、首都圏大都市 KW市）で低い。
- 地方大都市 SA市、地方大都市 HI市はSCは低いが、地域愛着が高い。

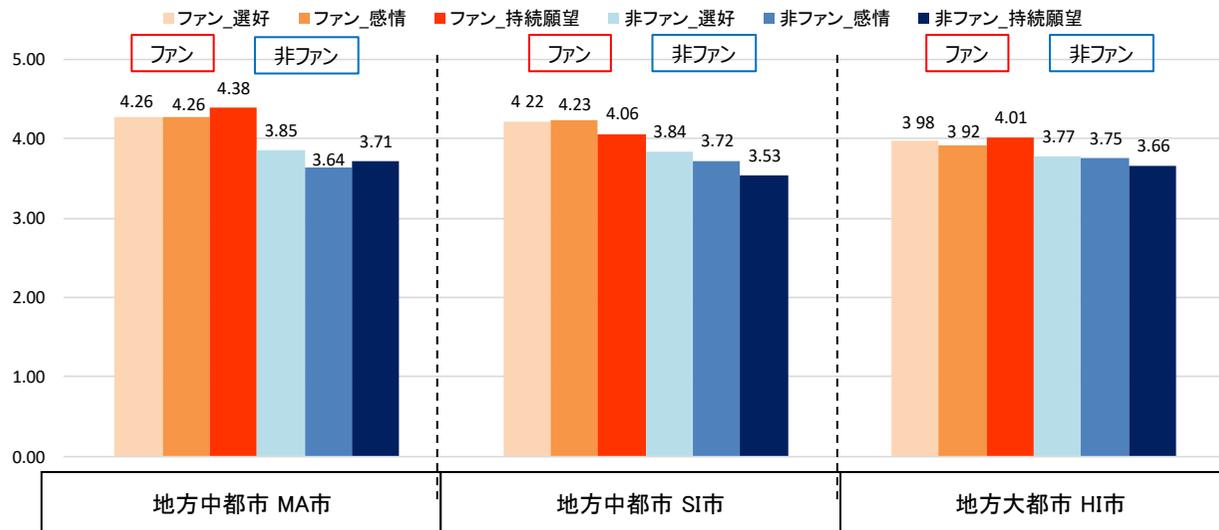


5-2 地元Jクラブファンの地域愛着

- Jクラブのファンと非ファンのSCについて、都市ごとに比較した。
- ほぼすべての都市、すべての要素において、Jクラブファンが非ファンよりも地域愛着が高い。



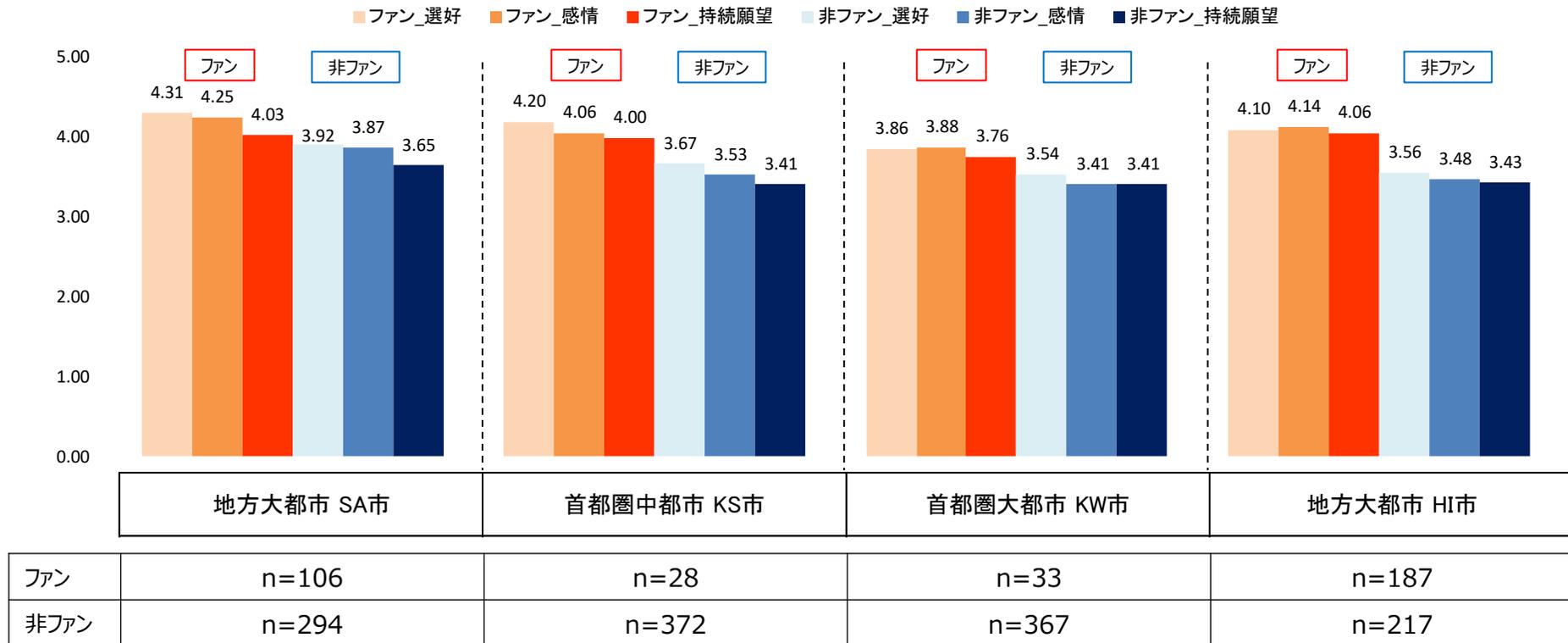
	地方大都市 SA市	首都圏中都市 KS市	首都圏大都市 KW市
ファン	n=75	n=70	n=52
非ファン	n=325	n=330	n=348



	地方大都市 MA市	地方中都市 SI市	地方大都市 HI市
ファン	n=94	n=96	n=71
非ファン	n=306	n=304	n=329

5-3 地元NPB球団ファンの地域愛着

- NPB球団のファンと非ファンのSCについて、都市ごとに比較した。
- ほぼすべての都市、すべての要素において、NPB球団ファンが非ファンよりも地域愛着が高い。



◆ 調査都市の地域愛着

- 地域愛着は、都市間で有意な差があり、特に地方都市で高く、首都圏で低い。

◆ トップスポーツクラブファンの地域愛着

- NPB球団、Jクラブファンともに、非ファンよりもファンは、地域愛着が高い。

Jリーグとプロ野球という、日本を代表するプロスポーツのファンについて、ホームタウンないしフランチャイズの住民を対象に統計的・横断的に調査したものは少なく、本調査は貴重な知見を提供している。

まず、本調査では、トップスポーツクラブ・球団の地域社会における意味や影響力をみるために、それぞれのプロスポーツクラブ・球団の認知や関心、好意的態度、日常のコミュニケーションにおける言及、観戦行動など地域住民のトップスポーツクラブ・球団への「関心・関与（関与度）」を明らかにした。Jクラブは、85年の歴史と全国的な人気を誇るNPB球団に対し、NPB球団のフランチャイズ県であっても、スタジアム所在地以外の都市ではJクラブの方が住民の関与度が高く、特に、NPB球団のフランチャイズのない地方の中規模都市では、その割合で見ればJクラブの関与度はスタジアム所在都市のNPB球団にも匹敵する。また、NPB球団のフランチャイズ県であっても、スタジアム所在都市以外の都市では、NPB球団よりもJクラブの方が、ロイヤリティの高いファン（Jクラブのみのファン）が多い。プロスポーツというと全国区の人気やTV視聴率に注目が集まりがちだが、こうしたデータは、Jリーグのように多くの自治体に広くフランチャイズを分布させるエリアマーケティングの有効性を示唆しているようにもみえ、プロスポーツのビジネスモデル、あるいはプロスポーツと地域の関係を考える資料になると思われる。

また、JクラブとNPB球団のファンには、男性、当該都市が出生地である、運動習慣がある、中高での運動部経験率が高いといった特徴がある。また、ソーシャルキャピタルと地域愛着も高い。そのうえで、Jクラブ、NPB球団いずれのファンも、各クラブ・球団の社会的貢献や役割を高く評価している。本研究のようないわゆるワンショットサーベイでは、トップスポーツクラブのファンになったことでソーシャルキャピタルや地域愛着が高まったり、運動習慣がついたのか、あるいはもともとソーシャルキャピタルや地域愛着の高い、運動習慣のある住民がトップスポーツクラブのファンになっているのか、検証することは難しい。ただし、中高での運動部経験率が高いというのは、ファンになる前の前提条件であるので、後者の可能性の方が高いかもしれない。

ソーシャルキャピタルや地域愛着は、地域振興や地方創生において重要な要素になると考えられているが、地域のトップスポーツクラブのファンやサポーターがそれらを高いレベルで持っているということは、地域のトップスポーツクラブの社会的影響については、そのファンやサポーターを含めて考える必要があるということを示唆していると思われる。

参考文献・資料

- 岸 翔子「地域への愛着に影響を及ぼす要因に関する研究 ―地域のスポーツ環境に着目して―」早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士論文、2010
- 内閣府「社会的インパクト評価の推進に向けて」2016年3月
- 日本サッカー協会「JFAグラスルーツ宣言」2014年5月15日 https://www.jfa.jp/grass_roots/declaration/
- 社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ（外部サイト）
- 公益財団法人日本サッカー協会「【CSR情報】スポーツの価値を社会にわかりやすく伝え、社会課題の解決に役立てる取り組み」2019年07月30日 <https://www.jfa.jp/news/00022156/>
- GSG国内諮問委員会社会的インパクト評価ワーキング・グループ「1. 社会的インパクト評価ツールセット実践マニュアル（ver 2.0）」2017年6月29日 http://www.impactmeasurement.jp/pdf/NAB_manual_ver2.pdf
- 社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ アウトカム・指標ワーキング・グループ「11.スポーツ分野評価ツールセット（ver 1.0）」2019年6月28日 http://www.impactmeasurement.jp/wp/wp-content/uploads/NAB_sports_ver1.pdf
- R. パットナム、河田潤一訳「哲学する民主主義―伝統と改革の市民的構造」NTT出版、2001
- 日本総合研究所「日本のソーシャル・キャピタルと政策～日本総研 2007年全国アンケート調査結果報告書～」2008年3月
- 金弦兌（2011）地域社会でスポーツ組織が担うべき役割に関する研究―コミュニティ機能の再生に向けたスポーツによるソーシャルキャピタルの醸成，SSFスポーツ政策研究，1（1）、pp.91-100、2011
- 舟木泰世・工藤康宏・梶原 健・涌井佐和子・野川春夫（2013）プロスポーツチームとまちづくりに関する研究―bjリーグ新規参入チームの拠点地域における住民のソーシャルキャピタルに着目して，SSFスポーツ政策研究，2（1）、pp.126-134.、2013
- 高橋 豪仁，橋本 純一，橋本 政晴「地域密着型のプロスポーツとソーシャル・キャピタルに関する調査研究」奈良教育大学紀要. 68(1), 167-175, 2019
- 鈴木春菜,藤井聡「地域愛着が地域への協力行動に及ぼす影響に関する研究」土木計画学研究・論文集(25),357-362,2008
- 萩原剛, 藤井聡「交通行動が地域愛着に与える影響に関する分析」土木計画学研究・講演集, 2005
- 鈴木 春菜，藤井 聡「「地域風土」への移動途上接触が「地域愛着」に及ぼす影響に関する研究」土木学会論文集D 64(2), 179-189, 2008
- 園田美保：住区への愛着に関する文献研究, Kyushu University Psychological Research, Vol.3, pp187-196, 2002.
- 石盛真徳「コミュニティ意識とまちづくりへの市民参加：コミュニティ意識尺度の開発を通じて」コミュニティ心理学研究，7(2)：87-98、2004
- 鈴木 春菜，藤井 聡「「消費行動」が「地域愛着」に及ぼす影響に関する研究」土木学会論文集D 64(2), 190-200, 2008 b
- 渡辺由希「地域への愛着によって促される地域活動の参加傾向」淑徳大学大学院総合福祉研究科研究紀要（24），111-129，2017
- 大谷華，芳賀繁：地域交通環境の利用が高齢住民の地域感情に及ぼす影響，立教大学心理学研究，Vol.45, pp.01-09, 2003
- 二宮浩彰「プロスポーツ・ファンの地域愛着とスポーツ観戦者行動」スポーツ産業学研究、Vol.20、No.1、2010、pp.97-107
- 大鋸順「Jリーグクラブチームの設置による地域活性化－茨城県鹿島町の事例－」文化経済学，Vol.1, No.2, pp.65-73, 1998.

- 田島良輝・神野賢治・岡野紘二「独立系プロスポーツリーグ観戦者の観戦満足に関する調査研究—08年石川ミリオンスターズのホームゲーム観戦者を事例として—」金沢星稜大学人間科学研究, 3(1): 47-53, 2009
- 内閣府経済社会総合研究所編「コミュニティ機能再生とソーシャル・キャピタルに関する研究調査報告書」2005年（平成17年8月）
- 日本総合研究所「日本のソーシャル・キャピタルと政策～日本総研 2007年全国アンケート調査結果報告書～」2008年3月
- 滋賀大学・内閣府経済社会総合研究所, 2016, 『研究会報告書等No. 75ソーシャル・キャピタルの豊かさを生かした地域活性化滋賀大学・内閣府経済社会総合研究所共同研究地域活動のメカニズムと活性化に関する研究会報告書』
- コロナ渦で苦境と戦う家庭に笑顔を届ける為、「フードドライブ」を実施いたします！ 2021.04.26 千葉ジェッツ
HP<https://chibajets.jp/news/detail/id=19332>
- 「移住促進におけるJリーグ活用法の研究 — Jクラブ公認地域ウェルカムカフェの設立—」スポーツ政策学生会議（Sport Policy for Japan; SPJ）、2020、明治大学澤井ゼミナール・伊藤かさね・大嶋鴻太・高井ろみた・中原亜莉沙・布施佑馬・森田 修司
- 松橋崇史・金子郁容「スポーツ組織マネジメントにおける地域コミュニティ戦略—Jクラブの事例研究—」スポーツ産業学研究、Vol.17（2）、2007、pp.39-55

報告書作成メンバー

◆ YMFSトップスポーツ・プロジェクト メンバー一覧(2022年2月現在)

	所属	氏名	
リーダー	一橋大学大学院 経営管理研究科	岡本 純也	准教授
メンバー	明治大学 商学部	澤井 和彦	准教授
	(公財) 笹川スポーツ財団 調査研究グループ	澁谷 茂樹	シニア政策 アナリスト
	一橋大学大学院 経営管理研究科	中村 英仁	准教授
	京都産業大学 経営学部	涌田 龍治	教授
事務局	(公財)ヤマハ発動機スポーツ振興財団	大庭 義隆	事務局
アドバイザー	東京大学、日本体育大学	浅見 俊雄	名誉教授

調查票

SC1 あなたの性別をお答えください。

1.男性 2.女性

SC2 あなたの年齢をお答えください。

() 歳

SC3 あなたのお住まいの都道府県をお知らせください。

()

SC4 あなたのお住まいの市区町村をお知らせください。

Q1 お生まれは(★都市名)ですか

1.はい 2.いいえ(具体的に:)

Q2 (★都市名)在住は合計して何年になりますか

() 年

Q3 以下の項目についてあてはまるものをお答えください。

1.(★都市名)は住みやすいと思う

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

2.(★都市名)にお気に入りの場所がある

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

3.(★都市名)を歩くのは気持ちよい

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

4.(★都市名)を歩くのは気持ちよい

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

5.(★都市名)ではリラックスできる

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

6.(★都市名)の土地柄や雰囲気が入っている

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

7.(★都市名)が好きだ

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

8.(★都市名)は大切だと思う

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

9.(★都市名)に自分の居場所がある気がする

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

10.(★都市名)にずっと住みたい

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

11.(★都市名)に愛着を感じている

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

12.(★都市名)は自分のまちだという感じがする

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

13.(★都市名)にいつまでも変わって欲しくないものがある

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

14.(★都市名)になくなってしまふと悲しいものがある

1.とてもそう思う 2.まあそう思う 3.どちらでもない 4.あまり思わない 5.まったく思わない

Q4 あなたは、一般的に人は信頼できると思いますか。それとも信頼できないと思いますが、あなたの考えに近いと思うレベルの数値を1つお答えください。

1.ほとんどの人は信頼できる ~ 5.両者の中間 ~ 9.注意することに越したことはない 10.わからない

Q5 それでは「旅先」や「見知らぬ土地」で出会う人について信頼できると思いますか。それとも信頼できないと思いますか。あなたの考えに近いと思うレベルの数値を1つお答えください。

1.ほとんどの人は信頼できる ~ 5.両者の中間 ~ 9.注意することに越したことはない 10.わからない

Q6 あなたは、ご近所の方とどのようなつきあいをしていますか。Q6.

- 1 お互いに相談したり日用品の貸し借りするなど、生活面で協力し合っている人もいる
- 2 日常的に立ち話しをする程度のつきあいはしている
- 3 あいさつ程度の最小限のつきあしかしてない
- 4 つきあいは全くしてない

Q7 あなたは、ご近所の方とどのようなつきあいをしていますか。Q7.

- 1 近所のかかり多くの人と面識・交流がある(概ね20人以上)
- 2 ある程度の人と面識・交流がある(概ね5~19人)
- 3 近所のごく少数の人とだけ面識・交流がある(概ね4人以下)
- 4 隣の人がだれかも知らない

Q8 あなたは以下のそれぞれについてどの程度の頻度でつきあいをされていますか。

1.友人・知人とのつきあい(学校や職場以外で)

- 1.日常的にある(毎日~週に数回程度)
- 2.ある程度頻繁にある(週に1回~月に数回程度)
- 3.ときどきある(月に1回~年に数回程度)
- 4.めったにない(年に1回~数年に1回程度)
- 5.全くない(もしくは該当する人がいない)

2.親戚・親類とのつきあい

- 1.日常的にある(毎日~週に数回程度)
- 2.ある程度頻繁にある(週に1回~月に数回程度)
- 3.ときどきある(月に1回~年に数回程度)
- 4.めったにない(年に1回~数年に1回程度)
- 5.全くない(もしくは該当する人がいない)

3.職場の同僚とのつきあい(職場以外で)

- 1.日常的にある(毎日~週に数回程度)
- 2.ある程度頻繁にある(週に1回~月に数回程度)
- 3.ときどきある(月に1回~年に数回程度)
- 4.めったにない(年に1回~数年に1回程度)
- 5.全くない(もしくは該当する人がいない)

※ ★都市名

SC3: お生まれの都道府県、SC4: お生まれの市町村で下記の市町村を回答した方のみ表示(画面上は、市町村名のみ表示)

地方大都市 SA市、首都圏中都市KS市、首都圏大都市 KW市、地方中都市 MA市、地方中都市 SI市、地方大都市 HI市

Q9 Q8でお答えいただいたつきあいについて、その【主な】手段としてあてはまるものをお答えください。

1.友人・知人とのつきあい（学校や職場以外で）

- 1 直接会って
- 2 電話で
- 3 電子メールで
- 4 手紙などで
- 5 その他

2.親戚・親類とのつきあい

- 1 直接会って
- 2 電話で
- 3 電子メールで
- 4 手紙などで
- 5 その他

3.職場の同僚とのつきあい（職場以外で）

- 1 直接会って
- 2 電話で
- 3 電子メールで
- 4 手紙などで
- 5 その他

Q10 あなたのお住いの地域では、町内会・自治会や子ども会、老人会、消防団などの「地縁団体」「地縁活動」は盛んだと感じになりますか。あてはまるもの1つを選んでください。

- 1 非常に盛んであると思う
- 2 ある程度は行われていると思う
- 3 ほとんど活動は行われていないと思う
- 4 そういった地縁団体は存在しないと思う
- 5 わからない

Q11 あなたは現在、以下のような地域の活動をされていますか。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.活動している
- 2.活動していない

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.活動している
- 2.活動していない

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

6.その他の団体活動

（具体的に： _____）

Q12 それらの活動の頻度をそれぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

Q13 あなたはそれらの活動で特定の団体に加入していますか、それぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

Q9 Q8でお答えいただいたつきあいについて、その【主な】手段としてあてはまるものをお答えください。

1.友人・知人とのつきあい（学校や職場以外で）

- 1 直接会って
- 2 電話で
- 3 電子メールで
- 4 手紙などで
- 5 その他

2.親戚・親類とのつきあい

- 1 直接会って
- 2 電話で
- 3 電子メールで
- 4 手紙などで
- 5 その他

3.職場の同僚とのつきあい（職場以外で）

- 1 直接会って
- 2 電話で
- 3 電子メールで
- 4 手紙などで
- 5 その他

Q10 あなたのお住いの地域では、町内会・自治会や子ども会、老人会、消防団などの「地縁団体」「地縁活動」は盛んだと感じになりますか。あてはまるもの1つを選んでください。

- 1 非常に盛んであると思う
- 2 ある程度は行われていると思う
- 3 ほとんど活動は行われていないと思う
- 4 そういった地縁団体は存在しないと思う
- 5 わからない

Q11 あなたは現在、以下のような地域の活動をされていますか。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.活動している
- 2.活動していない

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.活動している
- 2.活動していない

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.活動している
- 2.活動していない

6.その他の団体活動

（具体的に： _____）

Q12 それらの活動の頻度をそれぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.年に数回程度
- 2.月に1日程度
- 3.月に2～3日程度
- 4.週に1日
- 5.週に2～3日
- 6.週に4日以上

Q13 あなたはそれらの活動で特定の団体に加入していますか、それぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.特定の団体に加入している
- 2.団体に加入していない

Q14 前問で加入していないとお答えいただいた方は、どなたと活動していますか。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

Q15 あなたの活動の今後の活動意向をそれぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

Q16 あなたの活動をはじめたきっかけをそれぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

Q18 Q11で「活動している」とお答えいただいた活動の中であなたがもっとも重視しているものをひとつ選んでください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

4.ボランティア・NPO・市民活動（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

6.【Q11_6_otherで選択したもの】

Q14 前問で加入していないとお答えいただいた方は、どなたと活動していますか。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.家族と 2.学校・職場の人と 3.地域の人と 4.友人・知人・その他
5.民間のサービス（フィットネスクラブ、カルチャーセンター等） 6.一人で

Q15 あなたの活動の今後の活動意向をそれぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.より積極的に参加したい 2.現状維持したい 3.今後は参加を控えたい

Q16 あなたの活動をはじめたきっかけをそれぞれお答えください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

- 1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

- 1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

- 1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

4.ボランティア・NPO・市民活動

（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

- 1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

- 1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

6.その他の団体活動（商工会・業種組合、宗教、政治等）

- 1.慣習・ルールとして 2.メンバーに勧誘されて 3.自身の関心や必要性により

Q18 Q11で「活動している」とお答えいただいた活動の中であなたがもっとも重視しているものをひとつ選んでください。

1.地縁的な活動（自治会、町内会、婦人会、老人会、青年団、子ども会等）

2.スポーツ活動（各種スポーツ参加）

3.趣味・娯楽活動（芸術文化活動、生涯学習等）

4.ボランティア・NPO・市民活動（まちづくり、高齢者・障害者福祉や子育て、美化、防犯・防災、環境、国際協力、提言活動等）

5.ボランティア（スポーツ指導や審判、団体・クラブの運営や世話、飲料や食事の準備、子供の送迎など）

6.【Q11_6_otherで選択したもの】

Q19 【Q18で選択したもの】について、以下の質問にそれぞれあてはまるものをひとつ選んでください。

1. 活動を通して、私生活が楽しくなった

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

2. 活動を通して、自分自身が成長できた

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

3. 活動を通して、社会に貢献していると感じた

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

4. 活動を通にやりがいを感じた

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

5. 活動を通して、隣近所とのつきあいが増えた

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

6. 活動を通して、友人・知人とのつきあいが増えた

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

7. 活動を通して、職場の同僚とのつきあいが増えた

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

8. 活動を通して、一般的な人への信頼が増した

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

9. 活動を通して、見知らぬ人への信頼が増した

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

10. 活動を通して、近所の人への信頼が増した

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

11. 活動を通して、友人・知人への信頼が増した

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

12. 活動を通して、親戚への信頼が増した

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

13. 活動を通して、職場の同僚への信頼が増した

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

14. 活動を通して、今までにない新しい人間関係がひろがった

1. あてはまる 2. どちらかというあてはまる 3. どちらかというあてはまらない 4. あてはまらない

Q20 以下の質問についてあてはまるものをお答えください。

1. 【★チーム】を知っている

(Jリーグ/NPB球団/Bリーグ)

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

2. 【★チーム】に関心がある

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

3. 【★チーム】が好きだ

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

4. 【★チーム】の試合を観戦したい

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

5. 【★チーム】について検索したことがある

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

6. 【★チーム】について家族や友人・知人と話す

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

7. 【★チーム】のファン・サポーターである

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

8. 【★チーム】以外の同リーグ内の別のチームのファン・サポーターである

1. あてはまる 2. ややあてはまる 3. ややあてはまらない 4. あてはまらない

Q21 Q20で「ファン・サポーターである」とお答えいただいた方はファン・サポーター歴をお答えください。

-Q23 (Jリーグ/NPB球団/Bリーグ)

() 年前から

※ ★都市名

SC3：お生まれの都道府県、SC4：お生まれの市町村で下記の市町村を回答した方のみ表示（画面上は、市町村名のみ表示）

地方大都市 SA市、首都圏中都市KS市、首都圏大都市 KW市、地方中都市 MA市、地方中都市 SI市、地方大都市 HI市

Q24 以下の質問についてあてはまるものをお答えください [SA]
(Jリーグ/NPB球団/Bリーグ)

1.家族・友人・知人に【★チーム】のファン・サポーターがいる
1.はい 2.いいえ

2.【★チーム】の試合をホームスタジアムで観戦したことがある
1.はい 2.いいえ

3.【★チーム】の試合をホームスタジアム以外で観戦したことがある
1.はい 2.いいえ

4.【★チーム】の試合をテレビで観戦したことがある
1.はい 2.いいえ

Q25 Q24でホームスタジアムで観戦したとお答えいただいた方は過去一年間の観戦試合数をお答えください。
(Jリーグ/NPB球団/Bリーグ)
() 回

Q26 Q24でホームスタジアム以外で観戦したとお答えいただいた方は過去一年間の観戦試合数をお答えください。
(Jリーグ/NPB球団/Bリーグ)
() 回

Q27 Q24でテレビで試合を観戦したとお答えいただいた方は過去一年間の観戦試合数をお答えください。
(Jリーグ/NPB球団/Bリーグ)
() 回

Q28 この1年間に運動やスポーツを実施した日数を全部合わせると、何日くらいになりますか。
この中からひとつだけお答えください。[SA]
1.週に5日以上(年 251日以上) 2.週に3日以上(年 151日~250日) 3.週に2日以上(年 101日~150日)
4.週に1日以上(年 51日~100日) 5.月に1~3日(年 12日~50日) 6.3か月に1~2日(年4日~11日)
7.年に1~3日 8.この1年間に運動・スポーツはしなかった 9.わからない

1.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団は、地元で大きな貢献をしている
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

2.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団は、地元で重要な役割を果たしている
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

3.あなたの地元のトップスポーツ選手は、社会の模範として重要であると感じている
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

4.あなたの地元のトップスポーツ選手は、若者にいい影響を与えていると考えている
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

5.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団のおかげで地元の認知度が向上している
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

6.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団の存在は住民の地域への愛着に貢献している
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

7.あなたの地元のトップスポーツクラブ・球団は、地域にネガティブな影響を与えている
1.あてはまらない 2.ややあてはまらない 3.どちらともいえない 4.ややあてはまる 5.あてはまる

Q31 あなたの中学時代の部活動経験について、次の中から当てはまるものをひとつ選んでください。
1.運動部に所属し熱心に活動していた 2.運動部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
3.文化部に所属し熱心に活動していた 4.文化部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
5.部活動には所属していなかった

Q32 あなたの高校時代の部活動経験について、次の中からあてはまるものをひとつ選んでください。
1.運動部に所属し熱心に活動していた 2.運動部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
3.文化部に所属し熱心に活動していた 4.文化部に所属していたがあまり熱心に活動していなかった(中途退部含む)
5.部活動には所属していなかった

Q34 ご家族についてお答えください。
1.独身 2.既婚

Q35 お子さんはいますか。
1.いる(⇒一番下のお子様の年齢: 歳) 2.いない

※ ★都市名

SC3:お生まれの都道府県、SC4:お生まれの市町村で下記の市町村を回答した方のみ表示(画面上は、市町村名のみ表示)

地方大都市 SA市、首都圏中都市KS市、首都圏大都市 KW市、地方中都市 MA市、
地方中都市 SI市、地方大都市 HI市

